

伊勢志摩サミット

ISESHIMA SUMMIT

報告書





まえがき

伊勢志摩サミット開催においては、市民の皆さま、ならびに市内の各関係団体の皆さまからの心強いご支援とご協力をいただき、無事に伊勢志摩サミットが終了しましたことを感謝申し上げます。

各国首脳が伊勢神宮のご訪問をはじめ、伊勢の地でもさまざまな歓迎行事や各国メディアの取材が行われ、本市が誇る“おもてなしの心”は、お越しいただいた皆さまの心にしっかりと伝わり、伊勢市の名は深く心に刻まれたことと思います。

また、今回のサミットは、子どもたちも世界に目を向ける素晴らしい機会となり、きっと世界を間近に感じる事ができたと思います。

こうしたサミットで得られたさまざまな資産を大切に引き継ぎ、引き続き市民の皆さまのご支援とご協力をいただきながら、本市の活性化につなげてまいりたいと考えています。

本冊子は、伊勢志摩サミットの記憶を後世に引き継ぐとともに、本市の今後の取組に役立つため、サミットの準備段階から開催までの経過や取組をまとめた記録です。

伊勢市長 鈴木健一





ISESHIMA SUMMIT



2016
5.26-27

目次

1	決定時の対応	5
2	庁内調整会議の設置	6
3	伊勢志摩サミット三重県民会議	8
4	伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議	9
	（1）クリーンアップ活動の実施	
	（2）花いっぱいおもてなし運動の実施	
	（3）吊下げ旗の作成	
	（4）外国語指さし会話シートの作成	
5	伊勢市が行ったサミット関連事業	12
	（1）伊勢市情報発信センターの取組	
	ア 伊勢市情報発信センターの設置	
	イ 「伊勢志摩サミットプレスサポーターズ ～おもてなし100～」の発足	
	ウ プレスに向けた各種広報活動	
	エ 伊勢市情報発信センターの取組による掲載件数	
	（2）カウントダウンボードの製作	
	（3）サミット仕様行灯の製作	
	（4）サミット給食の実施	
	（5）小中学校への啓発グッズの配布	
	（6）市内の学校における取組	
	ア 「国際理解・国際交流プログラム」	
	イ 「イチからわかるサミット塾」	
	ウ 「世界一大きな絵 2016 G7 伊勢志摩サミット」	
	エ 国際メディアセンター（IMC）アネックスの公開への参加促進	
	オ その他	
	（7）その他	
6	危機管理対策	23
	（1）危機対策会議の設置	
	（2）各所属の取組	
	（3）公共施設等危機対応マニュアルの作成	
	（4）その他	
7	交通対策	25
	（1）伊勢志摩サミット交通対策推進ワーキンググループ	
	（2）交通総量抑制に係る啓発	

目次

8	消防・救急医療対策	……………26
	(1) 消防特別警戒	
	ア 伊勢地区警戒本部	
	イ 国際メディアセンター現地警戒本部	
	ウ 消防団パトロール	
	(2) 救急医療体制の強化	
9	伊勢志摩サミット公式行事（伊勢市関係分）	……………28
	(1) G7各国首脳による神宮訪問	
	(2) 配偶者プログラム	
	(3) パラスポーツ体験イベント	
	(4) その他	
	ア 国際メディアセンター関係	
	イ 欧州連合高官 原爆展 訪問	
	ウ 英国首相同行プレスによる皇學館大学生との交流	
10	伊勢志摩サミットに係る諸調整	……………31
	(1) 三重県民会議との調整	
	ア 各種要望・提案	
	イ 土産	
	ウ 各国先遣隊歓迎夕食会	
	エ ジュニアサミット	
	オ 配偶者プログラム	
	カ 首脳の神宮訪問	
	キ 記念植樹	
	(2) 警察との調整	
	(3) 外務省との調整	

資料

- 【資料1】伊勢志摩サミット開催までのスケジュール
- 【資料2】各団体の主な取組
- 【資料3】イベントでの伊勢志摩サミット開催啓発実施状況
- 【資料4】市広報掲載記事

1 決定時の対応

平成 27 年 6 月 5 日、安倍首相が平成 28 年に日本で開催される予定の主要国首脳会議（サミット）について、開催地を三重県に決定した旨、発表された。

【決定時、市長コメント】

2016 年主要国首脳会議（サミット）が、この伊勢志摩地域で開催されることが決定し、誠に喜ばしい限りです。

これも三重県をはじめとした関係各位の熱心な誘致活動の賜物と感謝しております。

伊勢市にとって、このサミットが国際観光都市としての大きな一歩となり、また子どもたちが世界に目を向ける絶好の機会になるものと期待しております。

世界に誇れる伊勢のおもてなしの心で内外の賓客をお迎えしたいと思います。

伊勢市では、同年 6 月 24 日に人事異動を行い、新設の部署を設置せず、情報戦略局企画調整課内にサミット担当の職員 1 名を増員し、さらに、同年 10 月 1 日には職員 2 名を増員し総勢 3 名でサミットの事務を行うこととした。

また、三重県から要請があり、別途伊勢市から同年 6 月 24 日付けの人事異動により、職員 1 名を派遣した。

そして、担当職員は、同年 7 月 7 日から 9 日にかけて、北海道洞爺湖サミットで、首脳会議が開催された洞爺湖町と近隣市町の取組について、鳥羽市・南伊勢町とともに現地視察を行った。

また、消防本部においても、同年 8 月 3 日から 5 日にかけて、北海道洞爺湖サミットでの消防特別警戒について、三重県及び志摩広域消防組合、鳥羽市、四日市市、津市消防本部とともに、北海道庁、札幌市消防局などに質疑応答及び現地視察を行った。



懸垂幕の掲出



サミット啓発用名刺の作成

2 庁内調整会議の設置

平成 27 年 6 月 15 日、サミットの円滑な実施を図り、伊勢市の観光振興及び地域経済の活性化に寄与するため、市長を会長とする「伊勢志摩サミット伊勢市庁内調整会議」を設置し、また、下部組織として「おもてなし部会」、「情報発信部会」、「安全対策推進部会」を設け、特定の事項について協議を行った。(事務局：企画調整課)

■会議構成

	委員構成		関係所属
伊勢志摩サミット伊勢市庁内調整会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長（会長） ・ 副市長（副会長） ・ 総務部長 ・ 危機管理部長 ・ 情報戦略局長 ・ 環境生活部長 ・ 健康福祉部長 ・ 産業観光部長 ・ 都市整備部長 ・ 上下水道部長 ・ 二見総合支所長 ・ 小俣総合支所長 ・ 御菌総合支所長 ・ 教育委員会事務局教育部長 ・ 消防長 ・ 市立伊勢総合病院経営推進部長 	おもてなし部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画調整課 ・ 観光振興課 ・ 環境課 ・ 維持課 など ・ 商工労政課 ・ 市民交流課 ・ 清掃課
		情報発信部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画調整課 ・ 商工労政課 ・ 文化振興課 など ・ 広報広聴課 ・ 観光誘客課
		安全対策推進部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画調整課 ・ 危機管理課 ・ 都市整備部 ・ 病院経営推進部 など ・ 総務課 ・ 消防本部 ・ 上下水道部

■伊勢志摩サミット伊勢市庁内調整会議開催状況

	開催日	議 事
平成 27 年度	平27. 6. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢志摩サミット伊勢市庁内調整会議の設置について ・今後の進め方について
	平27. 7. 16	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢志摩サミットにおける伊勢市の対応方針について ・伊勢志摩サミット伊勢おもてなし市民会議の設立について
	平27. 9. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢志摩サミットへの取組状況の報告 ・伊勢志摩サミット伊勢市庁内調整会議部会の設置について ・伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議の進め方について ・三重県伊勢志摩サミットに係る消防特別警戒について
	平27. 11. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・総務政策委員協議会への報告事項について
	平27. 12. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢市情報発信センター業務委託について ・伊勢志摩サミット地域連絡調整会議の報告 ・おもてなし部会・情報発信部会・安全対策推進部会の状況報告
	平28. 1. 26	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢市情報発信センターについて ・クリーンアップ活動について
平成 28 年度	平28. 4. 11	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢市の取組状況について ・危機管理について ・今後の予定及び庁内連携について
	平28. 5. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢志摩サミットにかかる状況について ・伊勢志摩サミットにかかる市の動きについて ・伊勢市情報発信センターについて ・ポストサミットにおける取組について
	平28. 6. 23	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢志摩サミット開催期間中の取組結果等について ・伊勢志摩サミットにかかる取組結果等の記録書の作成について ・伊勢志摩サミット伊勢市庁内調整会議の解散について ・ポストサミットの取組促進について

■各部会開催状況

部会名	開催日
おもてなし部会	第1回 平成27年12月4日
	第2回 平成28年1月26日
	第3回 平成28年2月2日
	第4回 平成28年4月5日
情報発信部会	第1回 平成27年9月17日
	第2回 平成27年12月21日
	第3回 平成28年4月8日
安全対策推進部会	第1回 平成27年10月16日
	第2回 平成27年12月21日
	第3回 平成28年4月20日

3 伊勢志摩サミット三重県民会議

伊勢志摩サミットを成功させるため、県民と関係機関・団体、企業、市町や県が一丸となって、県全体の総力を結集させるべく、官民一体の組織として平成27年6月26日に設立された（事務局：三重県）。

関係市町や経済団体をはじめ、観光、通信、交通などの団体や企業で構成し、サミット関係者の宿泊先の確保やサミットを盛り上げるためのイベント実施など、官民一体で受入体制を整え、関連事業に取り組んだ。

■県民会議 開催状況

部会名	開催日
総会	第1回 平成27年6月26日（設立総会） 第2回 平成27年10月13日 第3回 平成28年3月29日 開催結果報告会 平成28年6月20日
役員会	第1回 平成27年6月26日 第2回 平成27年9月16日 第3回 平成27年12月18日 第4回 平成28年2月17日
部会	第1回 平成27年7月27日（部会） 第2回 平成27年8月19日（企画運営部会、事業推進部会） 第3回 平成27年9月14日（企画運営部会、事業推進部会） 第4回 平成27年11月20日（企画運営部会、事業推進部会） 第5回 平成27年12月15日（企画運営部会、事業推進部会） 第6回 平成28年2月2日（企画運営部会、事業推進部会） 第7回 平成28年6月20日（企画運営部会）



4 伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議

平成 27 年 7 月 31 日、サミットの開催を契機として、市民及び事業者の「おもてなし」の心を育むとともに、伊勢を訪れる方々を「おもてなし」の心を持って温かくお迎えすることにより、何度も訪れたい魅力あるまちにすることを目的として、「伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議（事務局：商工労政課）」を設立し、おもてなし事業についての協議や、各団体の取組の情報共有を行った。

■会議構成

分野（役職）	所属機関・団体名
行政（会長）	伊勢市
商工観光産業（副会長）	伊勢商工会議所
市民・国際交流	伊勢市総連合自治会
	伊勢市国際交流協会
教育・研究	皇學館大学
商工観光産業	小俣町商工会
	（公社）伊勢市観光協会
	伊勢旅館組合
	二見町旅館組合
	伊勢二見浦民宿組合
公共交通	近畿日本鉄道株式会社
	東海旅客鉄道株式会社
	三重交通株式会社
	三重県タクシー協会伊勢支部
（顧問）	伊勢市議会
（オブザーバー）	伊勢警察署



第 1 回会議の様子

■伊勢おもてなし会議開催状況

開催日	議 事
平27. 7. 31	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議規約（案）について サミットに関する三重県及び各市町の主な動きと伊勢市の対応方針について
平27. 10. 9	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢市の取組等について 伊勢志摩コンベンション機構の取組について 提案事項について
平27. 10. 30	<ul style="list-style-type: none"> おもてなし会議での実施事項について 報告事項について
平28. 1. 22	<ul style="list-style-type: none"> 顧問の交代について おもてなし会議の取組について 伊勢市の取組について 報告事項について
平28. 3. 1	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢市の取組について 報告事項について おもてなし会議の取組について
平28. 6. 22	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢志摩サミットに対する取組について（総括） ポストサミットについて（各団体の取組など） 伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議の解散について

(1) クリーンアップ活動の実施

伊勢志摩サミットの開催に向け、伊勢市を訪れる方々をきれいなまちでお迎えするため、次のとおりクリーンアップ活動を実施した。

開催日	開催場所	参加人数
平 28. 2. 14	伊勢市駅・宇治山田駅周辺、五十鈴川駅周辺、二見浦駅周辺	約 960 人
平 28. 5. 7	県営サンアリーナ周辺	約 650 人
平 28. 5. 15	市内の自治会・区内の区域	約 6,000 人



平 28. 2. 14 の様子（伊勢市駅周辺）



平 28. 5. 7 の様子（県営サンアリーナ周辺）

(2) 花いっぱいおもてなし運動の実施

平成 28 年 5 月 7 日、国際メディアセンターが設置される県営サンアリーナに隣接する朝熊山麓公園花の広場に、NPO 朝熊山麓に花を咲かす会の協力を得て、市民参加型の植栽イベントを実施した。三重県立明野高等学校に育てていただいた花 2,000 株について引き渡し式を行った後、総数 4,000 株を植えた。

【参加人数：約 100 人】



植栽の様子



引き渡し式の様子

(3) 吊下げ旗の作成

伊勢志摩サミットで来訪される方々を歓迎する意を込めて、吊下げ旗を1,600枚作成し、市内の主要駅、商店街、自治会、公共施設等に配布・掲出し、市民のおもてなし気運の醸成を図った。



各所で掲出（写真は伊勢市駅跨線橋内）



吊下げ旗デザイン

(4) 外国語指さし会話シートの作成

伊勢志摩サミットを機に、外国人のお客様を積極的にお迎えするべく、外国語会話の補助ツールとして外国語指さし会話シートを作成した。

平成28年5月19日には、伊勢市国際交流協会の協力を得て、外国語指さし会話シートを活用した基礎セミナーを開催した。

- ・作成部数：物販編 2,000部、飲食編 1,000部、宿泊編 500部、タクシー編 300部
- ・配布先：商店、飲食店、旅館・ホテル、タクシー会社
- ・言語：英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語



4種類の指さし会話シート



基礎セミナーの様子

5 伊勢市が行ったサミット関連事業

(1) 伊勢市情報発信センターの取組

ア 伊勢市情報発信センターの設置

伊勢志摩サミットの取材を予定している国内外のメディアの担当者に、伊勢市の魅力を伝え、自然や歴史、店舗、食、観光などを取材してもらい、情報発信を促進し、海外における知名度向上を図る試みとして、「伊勢市情報発信センター」を設置した。

伊勢市情報発信センターは、情報のリリース、メディア対応等の総合窓口機能を担う「東京広報事務所」（東京のPR会社内）と取材先のコーディネート等現地窓口の役割を担う「伊勢広報事務所」の2本柱からなり、伊勢広報事務所については、既存の市施設のなかで、アクセス環境も良い「伊勢市駅手荷物預かり所」の2階に構えた。

また、伊勢広報事務所では、英語スタッフを常駐させ、記者が仕事できるように机や公衆無線 LAN「Wi-Fi」を備え、そして発信する情報をコンテンツシートにまとめるなど、メディアを受け入れる体制を整えた。

平成 28 年 2 月 1 日には、オープニングセレモニーを実施し、式典終了後、伊勢神宮の外宮エリア・内宮エリアのプレスツアーを実施した。

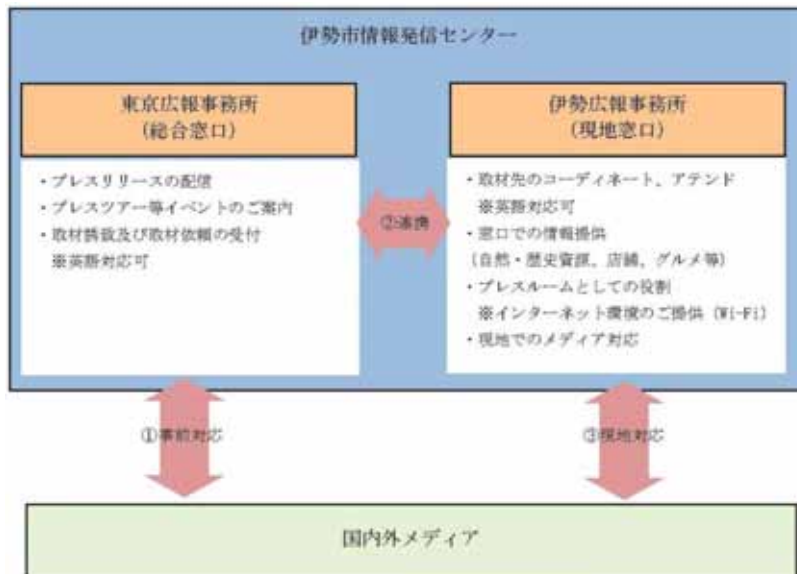


オープニングセレモニーの様子



第1回プレスツアーの様子

伊勢市情報発信センター体制図



イ 「伊勢志摩サミットプレスサポーターズ～おもてなし100～」の発足

伊勢志摩サミットに伴うメディアからの注目の高まりを受け、地域情報発信の強化策として、メディアが取材に訪れた際に、自社の商品やサービスをPRし、伊勢全体の魅力を語っていただける協力事業者を募り、平成28年3月10日、「伊勢志摩サミット プレスサポーターズ ～おもてなし100～」を発足した。

伊勢商工会議所、小俣町商工会、(公社)伊勢市観光協会、伊勢市産業振興会を通じて呼びかけを行い、140を超える店舗に参画いただいた。

平成28年5月10日には、プレスへの対応策のアドバイス等の内容で、直前ミーティングを実施し、機運の盛り上げを図った。

サミット限定商品・サービスを企画する店舗やサミット前後にプレスの方々に作業スペースを提供する店舗、また取材に対し協力的な店舗など、いろいろな形で来訪するプレスに対し、おもてなしを実施した。



集合写真（直前ミーティングにて）



プレスパス

ウ プレスに向けた各種広報活動

伊勢志摩サミットに向けた注目の高まりに伴い、在京や外国の日本駐在メディア等を対象としたプレスツアー(2回)や、在京のメディアを対象としたイベント等に参加し、伊勢市情報発信センターの取組を紹介するなど、広報活動を行った。

また、伊勢市情報発信センターの取組や、プレスサポーターズの各店舗の情報などを東京広報事務所から在京や外国の日本駐在メディア(TV、新聞、雑誌、WEB)等にリリースし、伊勢志摩サミットの好機を逃さないよう努めた。



第2回プレスツアーの様子



情報提供会の様子（都道府県会館）

■プレスツアー関係

事項	内容	参加
オープニングセレモニー & 第1回プレスツアー (平 28. 2. 1)	・オープニングセレモニー ・神宮（外宮・内宮）、おはらい町を案内するプレスツアー実施	21 媒体 37 名参加
第2回プレスツアー (平 28. 4. 3～4. 6)	・カスタマイズ可能な桜めぐりプレスツアー ・神宮や 4/3 の神宮大相撲を始め、桜やグルメなど、プレス取材希望に応えた	11 媒体 13 名参加

■イベントでの PR

東海北陸ブロック物産観光連絡協議会 情報提供会 (於：三重テラス)	平 28. 3. 10
NIKKEI ASIAN REVIEW 第5回マーケティングセミナー (於：日本経済新聞社東京本社ビル2階イベント会場)	平 28. 4. 6
東海北陸ブロック物産観光連絡協議会 情報提供会 (於：都道府県会館)	平 28. 5. 19

■主なリリース

事項	回数	内容
国内メディア向けリリース (テレビ、新聞、雑誌、WEB など) 400～500 媒体	12 回	・「伊勢市情報発信センター」を開設 ・「伊勢志摩サミットプレスサポーターズ～おもてなし 100～」発足 ・プレスツアーのお知らせ ・伊勢市 GW イベント情報 ・サミット限定グルメの紹介 など
在日海外メディア向けリリース (在日外国メディア 100 媒体、日本外国特派員協会)	2 回	・「伊勢市情報発信センター」開設、プレス向けオープニングセレモニーのご案内（英語版） ・プレスツアーのお知らせ（英語版）
海外メディア向けリリース Business Wire での配信（全米、ヨーロッパ、アジア太平洋地域・約 2 万弱媒体）、日本外国特派員協会	2 回	・「伊勢市情報発信センター」を開設（英語版） ・伊勢志摩サミットプレスサポーターズ～おもてなし 100～プレス向けおもてなし企画のご案内（英語版） など

エ 伊勢市情報発信センターの取組による掲載件数

事項	テレビ番組	新聞	雑誌	WEB	合計
件数合計	36	28	10	120	194
(うち海外・英 字メディア)	(1)	(5)	(3)	(10)	(19)

※取材コーディネーター／情報提供／お問い合わせ対応によって掲載を把握した露出

※地方局の放送を含む

(2) カウントダウンボードの製作

三重県立伊勢工業高等学校の機械科、電気科、建築科の3科共同により、それぞれの専門技術を生かし、「伊勢らしさ、伊勢をイメージできるもの」として製作に取り組んでいただいた。伊勢志摩サミット開催 150 日前の平成 27 年 12 月 28 日に市役所本館 1 階にてカウントダウンボード除幕式を執り行った。カウントダウンボードはサミットが閉幕されるまで市役所本館 1 階に展示した。



除幕式の様子



カウントダウンボード

(3) サミット仕様行灯の製作

外宮参道発展会が主体となり設置する行灯 38 基のうち伊勢市駅前広場にある 6 基を、サミット参加国 (伊・加・仏・米・英・独) をイメージしたデザインのものに取り替え、平成 28 年 3 月 25 日からサミット閉幕まで駅前を彩った。

材質は、従来のものと同様に、伊勢市の伝統工芸品である伊勢和紙を使用し、デザインに使用した写真は、三重県立宇治山田高等学校、皇學館高等学校の写真部の協力を得た。



写真を撮影した高校生



サミット仕様行灯 (写真は米国版)

(4) サミット給食の実施

子どもたちが、外国の食文化や世界について興味や関心を持つとともに、サミット開催の気運を醸成するため、参加国の特色ある料理を学校給食で提供した。

平成 28 年 5 月 25 日には、外務省主催のプレスツアーが実施され、五十鈴中学校にてサミット給食の取材が行われた。

■サミット給食 メニュー表

小学校			中学校		
日付	国名	メニュー	日付	国名	メニュー
4/22	アメリカ	ポークビーンズ	5/10	イタリア	ウィンナーとポテトのピザソース焼き
5/6	カナダ	サーモングリル	5/17	ドイツ	鶏肉とじゃが芋のケチャップ煮
	アメリカ	コーンチャウダー			
5/10	ドイツ	手作りハンバーグ じゃがいもスープ	5/24	アメリカ	ポークビーンズ
				カナダ	メープルジャム
5/20	イギリス	フィッシュ&チップス	5/25	フランス	鮭のムニエル
5/24	イタリア	ミラノ風カツレツ ミネストローネスープ	5/26	イタリア	ミラノ風カツレツ ミネストローネスープ



プレスツアーの様子



サミット給食の説明

(5) 小中学校への啓発グッズの配布

小中学生に伊勢志摩サミット開催を広く周知し、未来に記憶を留めてもらうため、伊勢志摩サミット開催2週間前の平成28年5月12日、市立の小中学校の児童生徒達にサミットについて啓発するとともに、啓発グッズを配布した。

【小学生】 定規・鉛筆（2本）セット

【中学生】 定規・シャープペンシルセット



啓発（サミット授業）の様子



啓発グッズを手にする小学生

(6) 市内の学校における取組

ア 「国際理解・国際交流プログラム」

サミット参加国への理解や交流を深めるため、伊勢志摩サミット三重県民会議主催の「国際理解・国際交流プログラム」を活用した授業等を実施した。

日付	学校名	日付	学校名
平成 27 年 12 月 9 日	神社幼稚園	平成 28 年 2 月 5 日	宇治山田商業高等学校
平成 27 年 12 月 12 日	伊勢学園高等学校	平成 28 年 3 月 5 日	国際交流フェスティバル
平成 27 年 12 月 18 日	城田中学校	平成 28 年 6 月 16 日	皇學館中学校
平成 28 年 2 月 2 日	港中学校		

イ 「イチからわかるサミット塾」

次世代を担う子ども達が、外交についての関心を高めるとともに、伊勢志摩サミットを世代を超えて盛り上げるため、外務省の若手職員による出前授業「イチからわかるサミット塾」を活用した授業等を実施した。

日付	学校名	日付	学校名
平成 27 年 12 月 16 日	沼木中学校	平成 28 年 2 月 17 日	有緝小学校
平成 28 年 2 月 4 日	皇學館高等学校	平成 28 年 2 月 18 日	進修小学校



国際理解・国際交流プログラムの様子（神社幼）



イチからわかるサミット塾の様子（進修小）

ウ 「世界一大きな絵 2016 G7 伊勢志摩サミット」

特定非営利活動法人アース・アイデンティティー・プロジェクトでは、世界の子どもたちが、国や宗教・人種を越えて一枚の「世界一大きな絵」を製作することにより、共通の喜びを分かち合い、情操を育み、世界平和に対する意識を育てていく「世界一大きな絵 2020」に取り組み、伊勢市内では進修、明倫、豊浜東、上野小学校が参加した。

また、製作した伊勢市の 4 小学校の絵は、県内の他の作品とつなぎ合わせ、「世界一大きな絵 2016 G7 伊勢志摩サミット」として、平成 28 年 5 月 26 日の鳥羽市ミキモト真珠島における配偶者プログラムの際にお披露目された。



完成した作品



作成する小学生

エ 国際メディアセンター（IMC）アネックスの公開への参加促進

伊勢志摩サミット三重県民会議では、伊勢志摩サミットの現場を、次世代を担う県内の子ども達をはじめ、県民に肌で感じてもらうことを目的に、サミット閉幕後に期間限定でIMCアネックスを公開することとしたため、市では子ども達の国際感覚の醸成の絶好の機会ととらえ、積極的な参加を促した。

◆公開期間：平成28年5月30日～6月12日

◆市立小中学校参加状況：7小学校、5中学校 計1,136名



見学する小学生（実際に使われたテーブル）



見学する中学生（政府広報展示スペース）

オ その他

学校等	内容
各小中学校	社会科、外国語、家庭科、学活、集会などの時間にサミット参加国等の国旗、地理、歴史、言語、文化、食などについて、調べ学習や新聞学習等のサミット学習を実施
神社・宮山・今一色小学校	ロゴマークの作成・応募
中島小学校	英語に親しむ授業で「おもてなしの心でわたしたちの伊勢市を英語で紹介しよう」を実施。講師は宇治山田商業高等学校国際科の生徒
二見浦・五峰・高城保育園	国旗作り
修道・有緝・神社・佐八・北浜小学校、倉田山・五十鈴・小俣・御薊中学校	学校花壇等への花の植栽、記念植樹の実施
明倫・大湊小学校、厚生・豊浜・小俣中学校	こども環境フォーラムや子どもふるさとサミットにおいて児童生徒が発表等を行い、校内でも還流報告会を実施



国旗作りに取り組む園児の様子



こども環境フォーラムの様子



子どもふるさとサミットの様子



学校での花の植栽の様子

(7) その他

所属	事業	実施時期	内容
企画調整課	市HPでの情報発信	平 27. 6. 8 ～随時更新	伊勢市のホームページにて、サミットに関する情報を随時更新し、発信した。
	懸垂幕の設置	平 27. 6. 29 ～平 28. 5. 28	伊勢志摩サミットの開催を盛り上げていくため、市役所本庁舎、市観光文化会館に懸垂幕を掲出した。
	名刺の作成	平 27. 7. 16～	伊勢志摩サミット開催を広く周知するため、サミット啓発用の名刺を作成した。
	職員セミナーの開催	平 27. 9. 4	伊勢志摩サミットに向けた市職員の意識向上、市の体制整備にあたり、有識者の講義を通してサミットへの理解を深めるセミナーを開催した【写真①】。
	広報いせへの特集記事等の掲載	1/1 号～5/15号、7/1 号	広報いせにてサミット関連情報を掲載した。
	公用車啓発マグネット貼付	平 28. 1. 18 ～平 28. 5. 27	伊勢志摩サミットの開催を広く周知し、歓迎機運を盛り上げるため、公用車 50 台に啓発マグネットを貼付した【写真②】。
	啓発用タオルの配布	平 28. 2. 14～	サミット開催を広く周知するため、啓発用タオルを 2,000 枚作成し、クリーンアップ活動等に参加していただいた方等に配布した【写真③】。
	伊勢市ペットボトル水のPR	平 28. 5	サミット開催期間中、国内外のメディア関係者の作業拠点となる国際メディアセンター等にペットボトル水を配置し、伊勢市の水のPRを実施した【写真④】。
市役所本館 1 F エレベーター前にパネル展示	平 28. 4. 5 ～平 28. 5. 27	サミット開催 50 日前ウィークにあたる平成 28 年 4 月 5 日からサミット参加国を紹介するパネルを展示した。	



所属	事業	実施時期	内容
人権政策課	「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の共催	平 28. 5. 22 ～平 28. 5. 29	伊勢志摩サミットの開催に合わせて広島市、長崎市の主催による「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を三重県とともに共催した。会場は伊勢市観光文化会館。初日は、オープニングセレモニー及び被爆樹木二世苗木授与式を行った。観覧人数は延べ3,290人。
環境課	ノーマイカーウィークの実施	平 28. 5. 23 ～平 28. 5. 27	地球温暖化対策として、毎月第三月曜の属する週に庁内で取り組んでいるノーマイカーウィークを、サミット実施に係る交通規制による混雑緩和に寄与するために、サミット開催期間に実施した。
商工労政課	クレジットカード決済機器導入の促進	平成 28 年度	インバウンド対応の強化を含めた観光客の利便性の向上と商業環境の近代化を目的に、クレジットカード決済機器導入に係る補助金を創設した。
観光振興課	事業者向け研修の実施	平 27. 11. 12	観光文化会館にて、市・商工会議所・観光協会の共催で、「外国人観光客受け入れ入門講座」を実施した。
	外国語対応の強化	平 27. 12. 17～	市の観光案内所に外国語対応可能な人材を2名増員した。
	Wi-Fi 環境の整備	平 28. 4. 1～	市内5箇所の観光案内所と手荷物預かり所のWi-Fi設備の増強（接続数、接続時間の増）を進め、新たに市役所本庁舎へのWi-Fi設備を設置した【写真⑤】。
	【県民会議事業関係】インフォメーションセンターの運営	平 28. 5. 20 ～平 28. 5. 28	伊勢市駅及び近鉄宇治山田駅にインフォメーションセンターを設置し、県の派遣する外国語ボランティアを配置し運営した【写真⑥】。
	多言語対応マップの作成	平 28. 2. 29	外国人観光客を迎えるため、多言語対応マップを作成。英語・中国語（繁体・簡体）・韓国語・仏語・独語・スペイン語・イタリア語各2000部作成

5



7



8



所属	事業	実施時期	内容
観光誘客課	伊勢志摩事典の作成 (伊勢志摩観光コンベンション機構)	平 28. 3	伊勢志摩地域を訪れる国内外報道関係者等に伊勢志摩の伝統、文化、歴史及び食などについての情報を提供し、当地域の理解を深め、当地域の魅力を発信するツールとして伊勢志摩事典を作成した【写真⑦】。
	英国での情報発信	平 28. 4. 18、 平 28. 4. 20	市の知名度向上を目的に在英國日本国大使館等にて旅行会社やプレス、政府関係者等に向け三重県・伊勢市の情報を発信した【写真⑧】。
	映像コンテンツの作成 (伊勢志摩観光コンベンション機構)	平 28. 3	伊勢志摩サミットで当地域を訪れる国内外の報道関係者に、伊勢志摩の魅力を発信するべく、PR映像を作成した。
	伊勢志摩観光HPの充実化 (伊勢志摩観光コンベンション機構)	平 28. 3	伊勢志摩サミットで国内外からの検索回数が増えることが見込まれるため、伊勢志摩観光HPを魅力的で充実したものとした。
監理課	木造船から伊勢の街を眺めよう！	平成 28 年 3 月～6 月の第 1、3 日曜日	サミット開催を記念して、3 月～6 月の第 1、3 日曜日に運航している木造船みずきの周遊について、通常 1,000 円の料金を訪日外国人は無料、その他は 500 円とした。
交通政策課	おかげバス車内への伊勢志摩サミット吊下げ旗の掲示	平 28. 5. 10 ～平 28. 5. 27	おかげバス車内（運転席後）に伊勢志摩サミット吊下げ旗を掲示し、開催までの間、利用者に対する周知・啓発活動を行った。
基盤整備課・維持課	サンアリーナ周辺道路の良好な環境づくり	平 27. 10 ～平 28. 5	多くの来訪者があるサンアリーナ周辺道路を良好な状態に保持するため、道路舗装、サイン、人道ボックスの整備改修を行い、道路周辺の除草や樹などの清掃を行った。また、伊勢二見鳥羽ラインの法面に花文字の植栽を行った【写真⑨】。
	五十鈴川駅駅前広場の景観整備等	平 27. 10 ～平 28. 5	内宮の最寄り駅である近鉄五十鈴川駅の駅前広場の舗装、植栽整備を行い、歩道路面の清掃を行った。
	はなのまちづくり推進事業	平 28. 3. 26 ～平 28. 5. 10	はなのまちづくり推進事業団体に呼びかけ、各花壇に花苗の植え付け等を行った。19 団体で実施【写真⑩】。



6 危機管理対策

(1) 危機対策会議の設置

サミット開催時における危機管理事案については、伊勢市危機管理計画により執り行うこととし、開催1ヶ月前の平成28年4月28日からサミット終了までの期間、危機対策会議を継続して設置した。

【設置期間 平成28年4月28日～5月28日】

会議開催日	内容
第1回 平成28年 4月28日	1 危機対策会議の設置と運用について 2 伊勢志摩サミットに向けた取組状況について
第2回 平成28年 5月19日	1 これまでの経過と報告の取りまとめについて 2 報告事項について

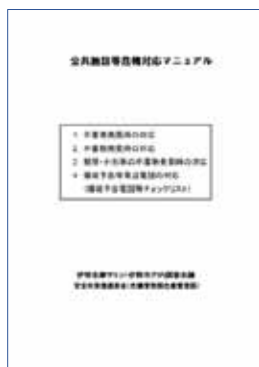
(2) 各所属の取組

所属	期間	内容
全所属	平 28. 3. 28～5. 27	所管施設の警備（パトロール）強化
	平 28. 5. 20～5. 28	公共工事の休止
総務部	平 28. 4. 25～5. 27	不正メールログ監視強化
危機管理部	平 28. 5. 25～5. 27	危機対策会議本部 24時間体制
	平 28. 5. 25～5. 27	青色防犯パトロール強化
都市整備部	平 28. 5. 20～5. 28	事務所待機・道路パトロール 24時間体制
上下水道部	平 28. 5. 19～5. 28	水道管理センター（中須水源地）24時間体制
	平 28. 5. 19～5. 28	水道施設パトロール 24時間体制
	平 28. 5. 24～5. 28	五十鈴川中村浄化センター 24時間体制
	平 28. 5. 24～5. 28	上下水道総務課 24時間体制
消防本部	平 28. 5. 24～5. 29	消防特別警戒及び消防団区域パトロール

(3) 公共施設等危機対応マニュアルの作成

伊勢志摩サミットの開催を控え、市では公共施設の管理者等への注意喚起と管理の徹底を促すため、「公共施設等危機対応マニュアル」を作成した。

また、テロ対策を推進するため伊勢警察署が中心となって発足した「テロ対策伊勢地区パートナーシップ」の活動の一環として、伊勢警察署警備課長を講師に招き、平成28年4月21日に、「施設管理者等を対象としたテロ対策研修会」を開催した。



公共施設等危機
対応マニュアル



研修会の様子

(4) その他

■各学校の対応（伊勢市内分）

区分	内容
県立学校	伊勢志摩・松阪地域の学校において5月25日～27日（一部の学校は同月26日～27日）をそれぞれ休業日とし、主に夏季休業期間を短縮し、授業を実施
公立小中学校	二見小、二見中において、主に夏季休業期間を短縮し、5月25日～27日を休業日とした。また、サミット開催期間等に予定していた春開催の運動会や5月実施の修学旅行を6月へ変更した
私立学校	<ul style="list-style-type: none"> 休業した学校及び休業日 5月25日～27日 皇學館中学校、皇學館高等学校、伊勢学園高等学校 5月26日～27日 皇學館大学 ※中学校及び高等学校は、主に夏季休業期間を短縮し、授業を実施。大学においては、実施しなかった講義は春学期中に実施

7 交通対策

(1) 伊勢志摩サミット交通対策推進ワーキンググループ

官民一体の日本型テロ対策を恒常的に推進するための枠組みである“テロ対策三重パートナーシップ”の中で、警察、関係機関、企業により「交通対策推進ワーキンググループ」を組織し、交通総量抑制のための方策等を検討、協議した。

会議開催日	内容
第1回 平成27年11月30日	1 伊勢志摩サミットをめぐる情勢等 2 交通対策推進ワーキンググループにおける取組
第2回 平成28年2月29日	1 交通総量抑制対策における広報 2 交通総量抑制対策の取組状況
第3回 平成28年4月25日	1 交通総量抑制対策に係る三重県の取組と進捗状況について 2 伊勢志摩サミットに向けたWG（※）各団体の取組紹介 3 伊勢志摩サミットにおける交通総量抑制に向けた取組について 4 伊勢志摩サミットにおける交通規制について

※WG…ワーキンググループの略

(2) 交通総量抑制に係る啓発

三重県警察から平成28年3月26日、公共交通機関の利用、マイカー利用の自粛、事業用車両の運行調整による混雑緩和の協力を呼び掛けるチラシの配布、また同年4月25日には交通規制チラシの配布があったことを受け、市内事業所等への配布、市ホームページへの掲載等を通じ広く市民周知に努めた。

交通規制期間	平成28年5月25日～5月28日
期間中の交通総量抑制行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要不急の乗用車利用の自粛 ・ 通勤時における公共交通機関利用の促進 ・ 移動時の乗り合い乗車の促進 ・ 期間中における不要不急の会議、イベント等の自粛



3/26 から配布のチラシ



4/25 から配布のチラシ

8 消防・救急医療対策

(1) 消防特別警戒

伊勢志摩サミット開催にあたり、伊勢市及び警戒対象物である国際メディアセンター並びに伊勢神宮等における火災等の未然防止と災害発生時の消防活動に万全を期すため、仮設の国際メディアセンター現地警戒本部施設の設置及び体制の強化を図った。

ア 伊勢地区警戒本部

警戒期間：平成 28 年 5 月 24 日～5 月 29 日

設置場所：伊勢市消防本部

体制：警戒期間中、地区警戒本部に管理職 3 名を配置し、警戒体制の充実を図った。また、志摩広域消防組合消防本部に設置された統括警戒本部と国際メディアセンター現地警戒本部との連携体制を強化するため、通信員 2 名の増強を図った。

イ 国際メディアセンター現地警戒本部

警戒期間：平成 28 年 5 月 24 日～5 月 29 日

設置場所：伊勢市朝熊町 三重県広域防災拠点（伊勢志摩拠点）

体制：県内及び他県の消防本部から応援を受け、指揮隊、ポンプ隊、化学消防隊、はしご隊、水槽隊、特殊災害対応隊、除染隊、救助隊、救急隊及び情報員並びに予防警戒員の 134 名が 24 時間体制で国際メディアセンターにおける警戒及び首脳等が伊勢神宮を訪問する際等の移動警戒を実施した。伊勢市消防本部からはポンプ隊、救急隊及び情報員並びに予防警戒員の 2 台 22 名を現地警戒本部に、また、調整本部員として統括警戒本部に 3 名の派遣を行った。



メディアセンター現地警戒本部結団式



メディアセンター現地警戒本部

応援消防本部（庁局）等〔統括警戒本部からの消防ヘリ含む〕

都府県 (1都、1府、5県)	東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、京都府、兵庫県、三重県
消防本部（庁局）	東京消防庁、横浜市消防局、浜松市消防局、名古屋市消防局、衣浦東部広域連合消防局、豊川市消防本部、京都市消防局、神戸市消防局、桑名市消防本部、津市消防本部、松阪地区広域消防組合消防本部、名張市消防本部



消防戦術会議の様子



総務省消防庁統括官 上空視察の様子

ウ 消防団パトロール

消防団所管区域の公共施設等の警戒パトロールを実施した。

警戒期間：平成 28 年 5 月 24 日（火）～5 月 29 日（日）

警戒対象	実施回数（回）	延べ人員（人）
公共施設等	103	431

（2）救急医療体制の強化

市立伊勢総合病院では、平成 28 年 5 月 25 日から 5 月 28 日まで、救急医療・災害医療・NBCテロ等への対応、地元住民への通常医療にかかる影響を最小限にするなどのために、救護・医療班（DMA Tチーム）を 4 チーム受け入れた。

また、市立伊勢総合病院としても救急受入体制を強化し、平成 28 年 5 月 27 日の従来の救急輪番日に加え、平成 28 年 5 月 26 日も救急輪番を追加で受け持ち、25 日及び 28 日の救急非輪番日にも準輪番体制をとり救急患者を受け入れた。



全体ミーティングの様子



救急外来での様子

9 伊勢志摩サミット公式行事（伊勢市関係分）

（1）G7各国首脳による神宮訪問

平成28年5月26日、伊勢志摩サミット開催に際し、G7首脳9名は、伊勢神宮内宮を訪問された。神宮附属幼稚園の園児46名による歓迎を受け到着したG7首脳は、鈴木三重県知事及び南勢志摩地域の小学生20名（伊勢市から進修小学校児童3名）とともに記念植樹を行った後、神宮の荘厳で凜とした空気を味わいつつ、正宮を訪れられた。

なお、鈴木市長は、岸田外務大臣等とともに、参集殿でG7首脳を出迎えた。



記念植樹の様子



参集殿でG7首脳を出迎える鈴木伊勢市長

（2）配偶者プログラム

サミット期間中、G7首脳とともに来県された配偶者には、外務省主催のG7伊勢志摩サミット配偶者プログラムが実施された。

平成28年5月26日には、伊勢神宮内宮訪問、「杉風荘」（市宇治今在家町地内）における昼食会のあと、鳥羽市のミキモト真珠島を訪問され、ミキモト真珠島所属海女の採取デモンストレーション見学、真珠博物館見学、真珠採取体験、海女との交流、太鼓演奏に続いて、伊勢音頭体験を楽しんでいただき、日本文化への理解を深められた。

伊勢音頭保存会と「伊勢っ子（※）」が踊りを披露した後、配偶者も加わり一緒に輪になって、参加者全員が伊勢音頭を踊った。

このプログラムには、ヨアヒム・ザウアー・ドイツ首相夫人、ソフィー・グレゴワール＝トルドー・カナダ首相夫人及びマウゴジャータ・トゥスク欧州理事会議長夫人が参加された。

※伊勢っ子とは、観光客の方々をお出迎えし、交流することを通して、身近で気づかなかった伊勢の魅力を見つけ、伊勢をもっと好きになる事業に参加している小学生



伊勢音頭体験の様子



集合写真（ミキモト真珠島）

(3) パラスポーツ体験イベント

伊勢志摩サミット開催期間中の平成 28 年 5 月 27 日、伊勢フットボールヴィレッジにおいて、外務省主催によるパラスポーツ体験イベントが開催された。イベントには愛知県のインターナショナルスクールの児童 30 名と四郷小学校 6 年生の児童 35 名が参加し、パラリンピック出場経験のあるアスリートの指導の下、パラスポーツを体験するなど障がい者スポーツへの理解を深めた。

イベントには市長も参加し、また、国際メディアセンターの視察に訪れた安倍首相夫人、ソフィー・グレゴワール＝トルドー・カナダ首相夫人及びマウゴジャータ・トゥスク欧州理事会議長夫人が知事と共に会場を訪れた。



パラ陸上の体験の様子



集合写真

(4) その他

ア 国際メディアセンター関係

平成 27 年 9 月 8 日、外務省は伊勢志摩サミットに伴う国際メディアセンターを県営サンアリーナ（伊勢市朝熊町）に設置することを決定した。同センターは、国内外の報道関係者の作業場として利用されるが、既存施設ではスペースが不足するため、隣接する駐車場に仮施設（アネックス）が整備された。5 月 25 日から 5 月 28 日までの 4 日間で国内外報道関係者約 5,000 人が利用した。

平成 27 年 12 月 17 日にパース除幕式、平成 28 年 5 月 22 日に完成記念式典及び祝典が執り行われた。



国際メディアセンター外観（三重県営サンアリーナ）



国際メディアセンターアネックス外観

イ 欧州連合高官 原爆展 訪問

伊勢志摩サミットの開催に合わせ、平成 28 年 5 月 22 日から 29 日までの間、伊勢市観光文化会館で、広島・長崎両市主催による「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」が開催された。

5 月 25 日には欧州連合代表团高官が会場を訪れ、出迎えた伊勢市長と伊勢市議会議長と共に展示品を見学した。



記念撮影



見学の様子

ウ 英国首相同行プレスによる皇學館大学生との交流

県や県内市町等から、県内市町・大学の交流プログラムを在京大使館等に対し提案し、交流実現に向けた働きかけを行った。

伊勢市内では、平成 28 年 5 月 26 日、伊勢志摩サミットのため、英国のデーヴィッド・キャメロン首相らとともに来日した公式プレス一行が皇學館大学を訪問された。

当日はサミットの影響により全学休講であったが、教職員・学生合わせ総勢 70 名で一行を出迎えた。雅楽部学生による演奏や舞の披露が行われた後、皇學館大学学生との交流を楽しまれた。



雅楽部学生による披露



集合写真

10 伊勢志摩サミットに係る諸調整

(1) 三重県民会議との調整

ア 各種要望・提案

伊勢志摩サミットは、伊勢をPRする絶好の機会であるため、伊勢志摩サミット公式行事及びその関連事業実施に向けた伊勢志摩サミット三重県民会議からの照会等に対し、庁内の関係部署等と協議し、要望・提案を行った。

項目	要望・提案	結果
配偶者プログラム訪問先の提案	①伊勢神宮 ②二見浦（二見興玉神社参拝、賓日館見学） ③大喜（神宮と食に関する講義、神撰にちなんだ料理を召し上がってもらう）	配偶者プログラムにて伊勢神宮訪問実現
配偶者プログラムのコンテンツ案の提案	伊勢っ子と伊勢音頭の体験	配偶者プログラムにて実現（於：ミキモト真珠島）
伊勢志摩サミット関連事業に活用するための食材の推薦	横輪芋、蓮台寺柿、青ねぎ、かぼちゃ、トマト、いちご、アサリ、蛤、あなご	次ページ
レセプション等での実施可能な伝統芸能等の提案	一色能・木遣・伊勢音頭・雅楽と舞楽の公演・皇學館高校吹奏楽部・茶道(裏千家)	アメリカ先遣隊歓迎夕食会にて伊勢神宮奉仕会青年部による木遣り披露実現
海外プレスツアーへの提案	伊勢神宮・おはらい町・国名勝二見浦・金剛證寺・河崎の町並み 等 16 提案	県民会議主催のプレスツアーにて伊勢神宮訪問（5/11）
伊勢志摩サミット参加各国との交流提案	交流プログラム企画案提案書(アメリカ合衆国) 提出（12月15日）	実現せず
ジュニアサミット三重県開催に係る分散型体験・交流コンテンツ等の提案	伊勢安土桃山文化村、中高生との伊勢音頭交流	伊勢神宮（外宮・内宮）訪問、せんぐう館見学
欧州連合首脳との交流における提案	交流プログラム企画案提案書(欧州連合) 提出（2月15日）	実現せず
伊勢志摩サミット・三重県情報館（仮称）展示コンテンツの提案	伊勢神宮（模型展示）	伊勢神宮（映像投影）

■首脳及び首脳配偶者の食事等にかかる食材等の利用について（伊勢市関係分）

	活用機会	内容	事業者等
首脳	5/26 ワーキングランチ	空豆（前菜） 里芋（焚合せ） 伊勢醤油（造り）	
	5/26 コーヒーブレイク・カクテル	伊勢茶生チョコレート	(有)ふらんす
	5/26 ワーキングディナー	トマト（前菜）	
	5/27 ワーキングランチ	伊勢どり（口取り） 空豆（口取り） 鱧（揚げ物） 穴子（寿司） 浅利（御椀）	
	使用された食器類	伊勢春慶塗二重弁当箱	
配偶者	5/26 安倍総理大臣夫人主催昼食会	穴子（八寸） 味噌（味噌汁）	三重県立明野高校
		ナブキン 酒杯	(株)SUNKI Branding ボルボレッタ

※伊勢志摩サミット食の報告会資料・伊勢志摩サミット三重県民会議 HP より

■国際メディアセンターダイニングメニュー 食材の採用について（伊勢市関係分）

メニュー名	提供日	内容	事業者等
かけ蕎麦	5/25 昼	ネギ（伊勢のねぎらいねぎ）	伊勢農業協同組合
伊勢うどん	5/25 昼 5/27 昼	ネギ（伊勢のねぎらいねぎ）	伊勢農業協同組合
ミニ天丼	5/25 昼	キヌサヤ	—
さくらポークと地野菜の焼きソバ	5/25 昼	もやし	—
具たくさん「伊勢美稲豚汁」	5/25 夕	味噌	(株)糀屋
ハマグリとアオサの味噌汁	5/26 昼	ネギ（伊勢のねぎらいねぎ）	全国農業協同組合中央会
		地産味噌	(株)糀屋
カットフルーツ	5/26 昼	イチゴ（かおり野）	全国農業協同組合中央会
かき揚げ天茶漬	5/26 昼	キヌサヤ	—
三重県産真鯛の竜田揚げ地産野菜の和風あんかけ	5/26 夕	三つ葉	—
伊勢海老のビスク	5/26 夕	地産味噌	(株)糀屋
剥き身アサリの癒しスープ	5/26 夕	ネギ（伊勢のねぎらいねぎ）	伊勢農業協同組合
フルーツカクテル	5/26 夕	イチゴ（かおり野）	全国農業協同組合中央会
SWEET あれこれ	5/26 夕	イチゴ（かおり野）	全国農業協同組合中央会
伊賀産グリーンアスパラガスのポタージュ	5/27 朝	牛乳	(有)山村牛乳
熊野地鶏と地卵のすき煮	5/27 昼	三つ葉	全国農業協同組合中央会
伊勢のねぎらいねぎ蕎麦	5/27 昼	ネギ（伊勢のねぎらいねぎ）	伊勢農業協同組合
かき揚げ丼	5/27 昼	キヌサヤ	—
三重のアワビと三つ葉の澄まし汁	5/27 夕	三つ葉	全国農業協同組合中央会
三重のマハタと三つ葉の澄まし汁	5/27 夕	三つ葉	全国農業協同組合中央会

※伊勢志摩サミット食の報告会資料より

イ 土産

土産の選定について、三重県・三重県民会議や他市町の状況を聴きながら重複を避け
たうえで、庁内で調整し、選定した。

相手先		内容
各国首脳		伊勢一刀彫（神鶏） 舞楽の面額（蘭陵王面） 伊勢音頭柄手拭い 「伊勢市」法被
先遣隊	アメリカ	伊勢春慶（ペン立て）
	カナダ	伊勢一刀彫（神鶏）
	イギリス	伊勢春慶（ペン立て）
ジュニアサミット参加者		伊勢玩具（剣玉）



各国首脳用土産（中身）

ウ 各国先遣隊歓迎夕食会

各国の先遣隊（本国政府の関係者が準備状況の確認のため、来県するもの）の視察の
際、三重の食材によるおもてなしや伝統芸能等を鑑賞いただくことで慰労するとともに、
三重の魅力を本国に伝えることを目的としたレセプションが、伊勢志摩サミット三重県
民会議により開催された。伊勢市も地元の市町として、下記の先遣隊の歓迎レセプショ
ンに招待を受け、参加した。

	アメリカ	カナダ	イギリス
日時	平成 28 年 4 月 14 日 19 : 00 ~ 21 : 00	平成 28 年 4 月 18 日 18 : 00 ~ 20 : 00	平成 28 年 4 月 27 日 18 : 00 ~ 20 : 00
場所	NEMU HOTEL & RESORT	ホテル志摩スペイン村	賢島宝生苑
出席者	市長	副市長	市長
セレモニー (伊勢市分)	木遣り (伊勢神宮奉仕会青年部)	—	市長乾杯挨拶

エ ジュニアサミット

平成 28 年 4 月 22 日 ~ 28 日、ナガシマリゾート（桑名市）を主会場として開催され
たジュニアサミットでは、25 日に県内分散型体験・交流行事が実施され、伊勢市にも
1 グループが式年遷宮記念せんぐう館、伊勢神宮内宮を訪れることから、伊勢志摩サ
ミット三重県民会議とともに神宮司庁との諸調整を行った。



せんぐう館視察の様子



集合写真

オ 配偶者プログラム

平成 27 年 8 月 28 日、伊勢っ子との伊勢音頭体験を提案後、3 月上旬に三重県を通じ実施に向けての調整を行う旨の連絡があり、伊勢っ子の保護者への説明会を行い、演目や出演者の送迎等の諸調整を外務省等と行った。

また、伊勢音頭保存会の指導のもと、4 月から 5 月にかけて伊勢っ子の伊勢音頭練習会を 4 回開くなど、本番に向けて備えた。

加えて、配偶者がミキモト真珠島への到着時の出迎え及び交流行事に知事と共に伊勢市長、鳥羽市長、志摩市長、南伊勢町長が出席することとなり、県と諸調整等を行った。



練習会の様子



集合写真

カ 首脳の神宮訪問

内宮参集殿において首脳を出迎える予定者として伊勢市長の調整依頼が外務省からあり、調整を行った。

キ 記念植樹

首脳の神宮訪問に合わせ、県が提案していた記念植樹に市内の小学生 3 人の参加要請があり、進修小学校児童 3 人の参加調整を行った。

参加児童：進修小学校児童会役員 6 年生女子児童 2 名、5 年生男子児童 1 名

(2) 警察との調整

伊勢志摩サミット開催に向け、全国から多くの警察官が警備等で伊勢市を訪れることから、警察官を受け入れるにあたり、待機場所等市内の公共施設の貸出について、三重県警察本部と協議・調整を行った。

また、これまでのサミットでは、開催期間中にデモ、集会等が実施されたことから、今回のサミットについても実施されることが想定されたため、県警察本部サミット対策課と対応について協議を行った。

■警察への貸出施設

施設	期間	目的	料金
伊勢市産業支援センター ①研修室 ②企業準備支援室	平 28. 2. 22～6. 3	警戒警備拠点	有償
二見総合駐車場	平 28. 3. 10～5. 27	警戒警備部隊の駐車場	無償
伊勢市二見体育館 ①体育室 ②会議室	平 28. 3. 10～5. 31	部隊装備・補給拠点	有償
伊勢市労働福祉会館 ①大会議室 ②第2会議室 ③第3会議室 ④第4会議室	平 28. 4. 15～6. 5	警備待機所	有償
市有地（二見生活福祉課管理ほか） 伊勢市二見町三津 1201 番地 20 ほか	平 28. 5. 11～5. 27	警戒警備部隊の駐車場	無償
伊勢市二見公民館 ①大会議室	平 28. 5. 25～5. 28	部隊拠点	有償

(3) 外務省との調整

国際メディアセンターとなる県営サンアリーナの隣接施設である伊勢フットボールヴィレッジにおいて、外務省がNGOのスペース及びサミット広報イベントとして開催するパラスポーツ体験イベントの会場として、施設の貸出の協議・調整を行った。

また、パラスポーツ体験イベント実施に伴い地元小学生児童の参加依頼があり、四郷小学校児童が参加することで調整を行った。

■外務省への貸出施設

施設	期間	目的	料金
伊勢フットボールヴィレッジ クラブハウス ①会議室1、2 ②審判室 ③多目的スペース	平 28. 5. 9～5. 31	NGOスペース	有償
伊勢フットボールヴィレッジ Aピッチ・Bピッチ	平 28. 5. 25～5. 27	パラスポーツ体験 イベント	有償
伊勢フットボールヴィレッジ A・Bピッチ駐車場	平 28. 5. 6～6. 30	国際メディアセンターフ ェンス設置、イベント開 催に伴う舗装養生	無償

資料

【資料1】伊勢志摩サミット開催までのスケジュール

【資料2】各団体の主な取組

【資料3】イベントでの伊勢志摩サミット開催啓発実施状況

【資料4】市広報掲載記事

【資料1】伊勢志摩サミット開催までのスケジュール

事業等の名称		
平成 27 年	6月5日	日本で開催されるサミットの開催地が“三重県”に決定
	6月15日	伊勢志摩サミット伊勢市庁内調整会議の設置、第1回会議開催
	6月24日	三重県伊勢志摩サミット推進局へ1名派遣、情報戦略局企画調整課へ1名増員
	6月26日	伊勢志摩サミット三重県民会議設立総会（市長・議長出席）
	6月29日	懸垂幕を本庁舎と観光文化会館へ設置
	7月7日	志摩市、鳥羽市、南伊勢町と北海道洞爺湖サミット開催地等視察（～9日）
	7月16日	第2回伊勢市庁内調整会議開催
	7月16日	伊勢志摩サミット柄の名刺作成
	7月31日	伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議設立、第1回会議開催
	8月3日	消防本部が三重県、志摩広域消防、鳥羽消防と北海道視察（～5日）
	8月7日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「配偶者プログラムの訪問先」提案
	8月28日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「配偶者プログラムのコンテンツ案」の提案
	9月4日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「関連事業に活用するための食材」の推薦
	9月4日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「レセプション等で実施可能な伝統芸能等」の提案
	9月4日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「海外プレスツアー」への提案
	9月4日	市職員セミナー「伊勢志摩サミットの対応と活用」の開催
	9月17日	第3回伊勢市庁内調整会議開催
	9月17日	伊勢市庁内調整会議 第1回情報発信部会開催
	10月1日	情報戦略局企画調整課へ2名増員
	10月7日	サミット関連予算議決（3号、4号補正）
	10月9日	第2回伊勢おもてなし会議開催
	10月11日	安倍首相が内宮、志摩観光ホテル視察訪問。激励会開催 （市長、総連合自治会長、商工会議所女性部代表出席）
	10月13日	伊勢志摩サミット三重県民会議第2回総会（市長・議長出席）
	10月16日	伊勢市庁内調整会議 第1回安全対策推進部会開催
	10月27日	外務省飯倉公館でレセプション開催（県・外務省共催）（市長・議長出席）
	10月30日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「参加国との2国間交流」の提案
	10月30日	第3回伊勢おもてなし会議開催
	11月4日	第4回伊勢市庁内調整会議開催
11月12日	外国人観光客受け入れ入門講座開催（市、商工会議所、観光協会共催）	
11月27日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「ジュニアサミット分散型体験交流コンテンツ・歓迎交流行事」提案	
12月4日	伊勢市庁内調整会議 第1回おもてなし部会開催	
12月9日	【県民会議事業】国際理解・国際交流プログラムを神社幼稚園で開催	
12月12日	【県民会議事業】国際理解・国際交流プログラムを伊勢学園高校で開催	
12月16日	【外務省事業】「イチからわかる！サミット塾」を沼木中学校で開催	
12月17日	【外務省・国土交通省】国際メディアセンター仮施設外観パース除幕式開催（市長・議長出席）	
12月17日	第5回伊勢市庁内調整会議開催	
12月18日	【県民会議事業】国際理解・国際交流プログラムを城田中学校で開催	
12月21日	伊勢市庁内調整会議 第2回情報発信部会開催	
12月21日	伊勢市庁内調整会議 第2回安全対策推進部会開催	
12月23日	知事と市長の1対1対談でサミット啓発（ポスターのぼり掲出、参加者にグッズ配布）	
12月28日	伊勢工業高校作成カウントダウンボード除幕式、本庁舎玄関ロビーに設置（～平28.5.27）	
平成 28 年	1月18日	公用車PR用マグネット貼付
	1月22日	第4回伊勢おもてなし会議開催
	1月26日	第6回伊勢市庁内調整会議開催

事業等の名称

平成 28 年	2月1日	伊勢市情報発信センター開設・プレスツアーを実施
	2月2日	【県民会議事業】国際理解・国際交流プログラムを港中学校で開催
	2月4日	【外務省事業】「イチからわかる！サミット塾」を皇學館高校で開催
	2月5日	【県民会議事業】国際理解・国際交流プログラムを宇治山田商業高校で開催
	2月5日	観光関連事業者のための災害対応力向上セミナー開催（県・伊勢商工会議所・市共催）
	2月8日	三重県情報館（仮称）展示コンテンツ提案
	2月14日	クリーンアップ活動 in 伊勢開催（100日前キックオフイベント）（おもてなし会議事業）
	2月15日	伊勢志摩サミット三重県民会議に「欧州連合首脳との交流」提案
	2月17日	【外務省事業】「イチからわかる！サミット塾」を有緝小学校で開催
	2月18日	【外務省事業】「イチからわかる！サミット塾」を進修小学校で開催
	2月22日	伊勢市市内調整会議 第2回おもてなし部会開催
	3月1日	「伊勢志摩サミット等開催に伴う警備協力依頼（文科省・県教委）」を受け、各小中学校長へ学校教育課長から協力依頼
	3月1日	第5回伊勢おもてなし会議開催
	3月10日	東海北陸ブロック物産観光連絡協議会情報提供事業にてPR実施（三重テラス）
	3月25日	外宮参道行灯のサミット歓迎仕様への取替えお披露目会開催
	3月29日	伊勢志摩サミット三重県民会議第3回総会（市長・議長出席）
	4月1日	観光案内所、手荷物預かり所のWi-Fi環境増強、本庁舎へ新たにWi-Fi環境を整備し、運用開始
	4月3日	伊勢市情報発信センター主催プレスツアー開催（～6日）
	4月5日	伊勢市市内調整会議 第3回おもてなし部会開催
	4月6日	【伊勢市総連合自治会】サミット開催50日前花いっぱいおもてなし運動植栽式
	4月8日	伊勢市市内調整会議 第3回情報発信部会開催
	4月11日	平成28年度第1回伊勢市市内調整会議開催
	4月18日	在イギリス日本大使館での伊勢市PR
	4月20日	伊勢市市内調整会議 第3回安全対策推進部会開催
	4月20日	ロンドン市内施設での伊勢市PR
	4月21日	施設管理者を対象としたテロ対策研修会開催
	4月22日	「伊勢志摩サミット給食」の実施（5月27日までの間に小学校6回、中学校7回）
	4月22日	サミット開催直前企画「全部まる三重」に参加（農林水産課）（グランドハイアット東京）
	4月24日	（後援事業）こども環境フォーラム in 皇學館
	4月25日	ジュニアサミット県内分散型体験・交流事業来勢（せんぐう館、内宮）
	4月28日	伊勢志摩サミットに向けた危機対策会議設置及び第1回危機対策会議開催
	5月7日	クリーンアップ活動（第2回）&花いっぱいおもてなし運動開催（おもてなし会議事業）
	5月10日	プレスサポーターズ事業者直前ミーティング開催
	5月12日	市立小中学校においてサミット開催の啓発グッズの配布
5月13日	平成28年度第2回伊勢市市内調整会議開催	
5月15日	クリーンアップ活動（第3回）開催（おもてなし会議事業）	
5月17日	国際メディアセンターへ伊勢市PR用の水道水ペットボトル搬入	
5月19日	東海北陸ブロック物産観光連絡協議会情報提供事業にてPR実施（都道府県会館）	
5月19日	伊勢志摩サミットに向けた第2回危機対策会議開催	
5月19日	外国語指さし会話シート活用基礎セミナー開催（おもてなし会議事業）	
5月22日	ヒロシマ・ナガサキ原爆展（主催：広島市・長崎市、共催：三重県・伊勢市）（～29日）	
5月22日	【外務省・三重県共催】国際メディアセンター完成式・完成記念祝典（市長・議長出席）	
5月23日	サミット開催期間中の交通総量抑制に合わせたノーマイカーウィークの実施（～27日）	
5月25日	【外務省事業】海外プレスツアーの五十鈴中学校取材受入れ	
5月25日	EU代表団高官のヒロシマ・ナガサキ原爆展の視察（市長・議長出席）	
5月26日	伊勢神宮内宮でサミット参加各国首脳の出迎え（市長出席）	
5月26日	ミキモト真珠島で開催の配偶者プログラムにおいて伊勢音頭による交流実施（市長出席）	
5月27日	【外務省事業】パラスポーツ体験交流イベント（市長視察）	
5月30日	伊勢市内1136名の小中学生が国際メディアセンターガイドツアーに参加（～6月10日）	
6月22日	第6回伊勢おもてなし会議開催	
6月23日	平成28年度第3回伊勢市市内調整会議開催	

【資料2】各団体の主な取組

■伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議構成団体

団体名	内容
伊勢市総連合自治会	サミット50日前「花いっぱいおもてなし運動植栽式」の実施（平28.4.6） クリーンアップ活動（第3弾）の実施（平28.5.15）
伊勢市国際交流協会	外国語指さし会話シート活用基礎セミナー講師協力（平28.5.19）
皇學館大学	大学構内の英語表記化（案内図、看板、各建物名称） 神道博物館内の英語表記化（展示物、タブレットを利用した英語案内化） 英語版要覧の作成と遷宮浪漫（英/日版）の作成
伊勢商工会議所	伊勢志摩サミットPR用オリジナル名刺の作成 伊勢志摩サミットに関する意見・提案の募集（役員・議員、青年部、女性部） 伊勢志摩サミットPRステッカー（4種）、ボトル貼付用ステッカーの作成販売 伊勢志摩サミットに関する情報発信コーナーの設置 テロ防止啓発チラシ・ポスターの作成及び配布 伊勢志摩サミット交通規制・テロ対策情報直前案内 サンマリノ共和国特命全権大使の講演会の開催（平28.1.20） 伊勢志摩サミット成功祈願参拝の実施（平28.2.17） 伊勢志摩サミット応援商品を申請登録と商品PRのHPサイトの立ち上げ 三重テラスで伊勢志摩サミット応援商品の販売 Facebookを活用した「伊勢志摩フォトコンテスト」の実施 会議所レポート伊勢志摩サミット特別号の発刊（平28.4.6中日新聞に折込） 鈴木三重県知事と上島会頭との公開対談への協力 英語対応可能店舗へのサインステッカーの発行 クレジットカード決済機器導入促進に関するPRの実施 伊勢志摩サミット開催記念Tシャツの作成、配布 伊勢志摩サミット成功御礼参拝の実施（平28.6.13）
小俣町商工会	伊勢志摩サミットテロ防止チラシ作成及び配布 伊勢志摩サミット啓発ステッカー（伊勢商工会議所作成）の配布 伊勢志摩サミット啓発名刺作成配布 伊勢志摩サミット啓発花いっぱい運動
公益社団法人 伊勢市観光協会	英語ボランティア受入の協力（伊勢市駅、宇治山田駅） ホームページでの広報活動（サミット商品特別ページ開設など） 吊下げ旗設置（観光案内所、協会員に広く周知） サミット対応委員会の設置 お伊勢さんフェア（東急百貨店日吉avenue）にてPRの実施
伊勢旅館組合	外国語指さし会話シートを組合員に配布（宿泊編・飲食編） 各施設にておもてなしの実施
近畿日本鉄道(株)	駅窓口でのクレジット決済（平28.3.16～） 駅コンシェルジュの配置【伊勢市駅、宇治山田駅】（平28.4.29～5.29） 各種インバウンド対策の実施 （社員の英会話研修、列車内多言語案内放送、主要駅翻訳タブレット配置など） テロ訓練の実施
三重交通(株)	サミット応援缶バッジの着用（平27.6.26～平28.5.27） テロ対策訓練の実施（平28.3.11）及びテロ対策巡回時の清掃活動（随時） 「伊勢志摩サミット2016記念フリーきっぷ」の販売（平28.5.11～平28.8.28）
三重県タクシー協会 伊勢支部	伊勢志摩サミット三重県民会議ロゴシールの作成（平28.3～） 楽々会話シートの作成（6ヶ国語対応） 「英語でおむかえ」講習会の実施【運転士対象】 吊下げ旗によるアピール【伊勢支部各社に配布】 テロ対策パートナーシップ研修会への参加

■ご寄附

団体名	内容
(株)ぎゅーとら	伊勢市のサミット関連行事に対して寄附50万円

■その他

団体名	内容
伊勢市 女性団体連絡協議会	伊勢市駅前にて歓迎の伊勢音頭を披露 (3/5、3/26、4/6、4/10、4/24、5/8、5/22)
	伊勢市駅前花壇でのおもてなし (サミット開催に合わせ、7色のピオラを植栽)
三重県ボランティア連絡協議会	クリーンアップ作戦&見守り・見回り活動(平 28. 4. 10、平 28. 5. 8)
伊勢まちづくり株式会社	伊勢志摩サミット100日前ウィーク“市民向け神宮案内” (2/15、2/18、2/21、2/28)
厚生地区自治会連合会	防犯パトロールの実施(平 28. 4. 1～平 28. 5. 31)
宇治山田商業高校 ESS 部	英字新聞を発行
有緝まちづくり協議会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 20)
神社地区まちづくり協議会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 20)
東大淀地区まちづくり協議会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 20)
四郷地区まちづくり協議会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 22)
二見まちづくりの会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 23)
中島学区まちづくり協議会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 23)
佐八学区まちづくりの会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 23)
早修ふるさと未来NAVI	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 20)
浜郷地区まちづくり協議会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 20)
宇治浦田町会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 20)
宮後町会	花いっぱい大作戦(平 28. 4. 20)
厚生地区まちづくりの会	サミット100日前クリーンアップ、花の植え替え作業
やっぱり花が好き 通町自治会 宮崎お花畑 大湊町振興会 伊勢市女性団体連絡協議会 浦之橋商店街振興組合 伊勢商工会議所女性部 一色町文月会 敬神婦人会 一之木老人クラブ友和会 伊勢銀座新道商店街振興組合 粟野団地自治会 花木園ボランティアグループ 朝熊山麓に花を咲かす会 小俣まちづくり協議会 椋園自治会 宇治浦田町会 西口町会 中島学区まちづくり協議会	花のまちづくり推進事業実施団体(平 28. 3～5)



防犯パトロール(厚生地区自治会連合会)



伊勢音頭披露(伊勢市女性団体連絡協議会)

【資料3】 イベントでの伊勢志摩サミット開催啓発実施状況

開催年月日	行事名	場所	サミットPR物品	担当課
H27.10.10 ～H27.10.11	伊勢まつり	伊勢市内	ポスターの掲出	環境生活部 市民交流課
H27.10.12	伊勢市環境フェア	県営サンアリーナ	ポスターの掲出 ノベルティの配布	環境生活部 環境課
H27.10.29 ～H27.11.4	お伊勢さんうまいもんフェア	横浜市 日吉東急avenue	ポスター、のぼりの掲出 ノベルティの配布	産業観光部 観光誘客課
H27.11.1	市制施行10周年記念式典	観光文化会館	ポスター、のぼりの掲出	情報戦略局 企画調整課
H27.11.9	伊勢志摩地域企業連携セミナー in 東京	第一ホテル東京	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 商工労政課
H27.11.12	外国人観光客受け入れ入門講座	観光文化会館	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 観光振興課
H27.11.14	2015日本司法・共生社会学会伊勢大会	いせシティプラザ	ポスターの掲出	健康福祉部 高齢・障がい福祉課
H27.11.22	産業フェア	伊勢志摩総合 地方卸売市場	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 商工労政課
H27.11.28	もったいないフェア	リサイクルプラザ	ポスター、のぼりの掲出	伊勢広域環境組合 総務課
H27.11.28	病院ふれあいまつり	伊勢総合病院	ポスター、のぼりの掲出	病院経営推進部 総務課
H27.11.30	イオン八事店において横輪いもPR	イオン八事店	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 農林水産課
H27.12.5 H27.12.6	お伊勢さんマラソン	県営サンアリーナ	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 観光振興課
H27.12.13	世界の料理パーティー ～ドイツのお菓子編～	福祉健康センター	ポスター、のぼりの掲出	環境生活部 市民交流課
H27.12.13	Eレジフェアin福岡	福岡国際会議場	ポスター掲出	病院経営推進部 経営企画課
H27.12.23	知事と伊勢市長の1対1対談	小俣農村環境改善センター	ポスター、のぼりの掲出 ノベルティの配布	情報戦略局 企画調整課
H28.1.10	いせトピア 新春まつり	いせトピア	ポスター、のぼりの掲出	教育委員会事務局 社会教育課
H28.1.10	新成人のつどい（成人式）	観光文化会館	ポスター掲出	教育委員会事務局 社会教育課
H28.1.30	社会福祉大会	ハートプラザみその	ポスター、のぼりの掲出	健康福祉部 福祉総務課
H28.2.4 ～H28.3.6	おひなさまめぐり in 二見	二見生涯学習センターほか	ポスター、のぼりの掲出	二見総合支所 生活福祉課
H28.2.5	観光関連事業者のための 災害対応力向上セミナー	伊勢商工会議所	ポスター、のぼりの掲出	危機管理部 危機管理課
H28.2.15 ～H28.2.23	伊勢志摩うまいもん横丁・伊勢志摩パル フェア	あべのハルカス近鉄本店	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 観光誘客課
H28.2.22	第9回 E S T普及推進フォーラム	ルポール麵町2階 「ロイヤルクリスタル」	ポスター掲出	環境生活部 環境課
H28.3.5	伊勢市国際交流フェスティバル	ハートプラザみその	ポスター、のぼりの掲出 ノベルティの配布	環境生活部 市民交流課
H28.3.12 ～H28.3.13	伊勢市観光物産イベント in グランベリーモール 「お伊勢さんええもんフェア」	グランベリーモール サウスコートステージ	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 商工労政課
H28.3.26	第27回都道府県対抗全日本中学生 ソフトテニス大会の開会式セレモニー	県営サンアリーナ	イメージソング（伊勢志摩 サミット応援事業 三重テ レビ作成）を使用した、伊 勢文化協会による歓迎イ ベント	教育委員会事務局 文化振興課
H28.4.22	伊勢志摩厳選食材フェア ～伊勢志摩サミット開催直前企画～ 「全部まる三重」	ランドハイアット東京6階 「日本料理 旬房」	ノベルティの配布	産業観光部 農林水産課
H28.4.30 H28.5.3～ H28.5.4	ゴールデンウィーク交通対策 パーク&バスライド	県営サンアリーナ周辺	ノベルティの配布	都市整備部 交通政策課
H28.5.19～ H28.5.21	お伊勢さんフェア	横浜市 日吉東急avenue	ポスター、のぼりの掲出	産業観光部 商工労政課
H28.5.20	「ピアチャーレコンサートVOL2」	観光文化会館	サミット応援ソング「T I M E」を開演前の館内B G Mとして使用	教育委員会事務局 文化振興課

伊勢志摩サミット 開催決定!!

伊勢の魅力の世界に発信していきます

2016年の主要国首脳会議(サミット)は、「伊勢志摩サミット」と命名され、来年5月26日・27日に志摩市で開催されることが決定しました。

多くの候補地の中から伊勢志摩が開催地に選ばれたことは、誠に喜ばしい限りです。これも、三重県をはじめとした関係各位の熱心な誘致活動の賜物と感謝しております。

安倍首相は、「日本の美しい自然、豊かな文化、伝統を世界のリーダーたちに肌で感じてもらえる、味わっていただける場所」として、この地を選定されました。そして、主要国のリーダーたちと伊勢神宮の荘厳

で満ちた空気を共有できればとの考えも示されました。伊勢神宮御鎮座のまちとしての優位性をあらためて実感したところです。

今回のサミット関連報道で、選定後、再び伊勢市が脚光を浴びています。今後はさらに海外にも情報が発信され、伊勢市は全世界から注目されることとなります。

サミットから2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでの流れをうまく捉え、とりわけ海外への情報発信を強く意識して、外国人旅行者の増加やそれに伴う地域経済の振興など、地域の活性化につなげてまいります。伊勢市に



伊勢市長
鈴木健一

伊勢志摩サミットの ロゴマークを募集

内閣官房内閣広報室
(☎03・5253・2111)

平成28年5月26日(休)・27日(金)に開催される主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」のロゴマークを募集します。

対象 小・中学校、高等学校、特別支援学校などの児童・生徒

募集期間 9月25日(金)当日消印有効

※詳しくは、首相官邸のホームページ(<http://www.kantei.go.jp/>)をご覧ください。

伊勢志摩サミット開催に向けて①

サミット開催まであと146日（1月1日現在）

企画調整課（☎②5567）

サミットとは

5月26日・27日に志摩市で開催される「伊勢志摩サミット」に向けて、今月から毎月1日号で、さまざまな情報をお伝えしていきます。
今回は伊勢志摩サミットの概要をお知らせします。

サミットとは、日本・アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・イタリア・カナダ・ロシアの先進8カ国の首脳と、欧州理事会議長、欧州委員会委員長が参加して毎年開催される首脳会議です。ウクライナ情勢を受けてロシアが参加資格を停止され、

2014年以降は先進7カ国によるG7サミットとなつていきます。また、近年のサミットでは、アフリカ諸国や国際機関（国際連合など）の首脳も参加しています。

毎年、各国持ち回りで開催され、国際社会が直面するさまざまな課題



内閣広場直達線

エルマウ・サミット(ドイツ)の様子

1975年の第1回サミットから数え、2016年で42回目となります。日本では、過去に東京で3回、九州・沖縄で1回、北海道で1回開催されています。

伊勢市にも たくさんの方が

サミットの主会場は志摩市となりますが、伊勢市では、国際メディアセンター（報道関係者の作業スペースなどを備えたサミット取材のための総合施設）が県営サンアリーナに設置されることが決まっており、国内外から数多くの関係者が伊勢市を訪れることが予想されます。

市では、「伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議」を発足させ、さまざまなおもてなしの取り組みを進めています。



国際メディアセンターが設置される
県営サンアリーナ

伊勢志摩サミット三重県民会議を設立

サミット開催に向けた準備を万全の態勢で進めるため、県は平成27年6月、市町や関係団体など、幅広い分野から多くの関係者の参画を得て「伊勢志摩サミット三重県民会議」を設立しました。

県民会議では、「開催支援」「おもてなし」「明日へつなぐ」「三重の発信」の4つの柱に基づき、「オール三重」で一丸となって、全県的な取り組みを展開しています。

伊勢志摩サミット三重県民会議
のシンボルマーク



伊勢志摩サミット
三重県民会議

5月26日・27日
伊勢志摩サミット
開催に向けて②

サミット開催まであと15日(2月1日現在)
 企画調整課 (☎05567)

**伊勢志摩サミット開催150日前に
 カウントダウンボードを市役所に設置**

以前より伊勢工業高等学校に製作を依頼していたカウントダウンボードが完成し、サミット開催150日前に当たる12月28日に除幕式を行いました。

市長・市議会議長をはじめ、同校の先生や製作に携わった生徒たちが出席して執り行われました。

電気科・機械科・建築科の生徒たちがそれぞれの専門技術を生かし、伊勢らしさを表現して仕上げたカウントダウンボードは、サミットの開催に向けた歓迎機運を醸成するものとなっています。

このカウントダウンボー



カウントダウンボード

ドは、サミットが開催されるまで市役所本館・1階市民ホールに設置されます。

サミット開催前後には、市民の皆さんの安全確保のため、交通規制などが行われることがあります。ご理解・ご協力をお願いします。

伊勢志摩サミット開催100日前ウィークイベント

◆ クリーンアップ活動

サミット開催前後には、たくさんの関係者が伊勢市に訪れることが予想されます。来訪者の皆さんにより快適な滞在環境を提供するとともに、歓迎の意を込めて、クリーンアップ活動を実施します。

- とき 2月14日(日)、午前8時～9時
 (小雨決行)
- ところ ①伊勢市駅・宇治山田駅周辺(集合場所：伊勢市駅前広場)
 ②五十鈴川駅周辺(集合場所：五十鈴川駅前広場)
 ③二見浦駅周辺(集合場所：二見生涯学習センター裏広場)

◆ 住民懇話会

「サミットの開催が近づくにつれ、日常生活にどのような影響があるのか」「サミットに関連してどのような事業が展開されるのか」など、皆さんが疑問に感じること少しでも解消していただけるよう、住民懇話会を開催します。

- とき 2月13日(土)、午後2時～3時
 ところ 生涯学習センターいせトピア・多目的ホール

◆ お伊勢さん観光案内人による「市民向け神宮案内」

市民の皆さんが、自分たちの住んでいるまちの良さを再認識する一つの機会として、伊勢商工会議所が主催する検定「お伊勢さん」上級編に合格した案内人が、神宮を通して伊勢の素晴らしさ、日本人としての誇りを紹介します。

「年に1～2度はお参りするけど、所々のいわれや意味は知らない」「神宮はすごい」ということは分かるけど、もう少し具体的に詳しく知りたいな」と思っている人など、気軽にご参加ください。

- とき・内容・集合場所・定員 下表のとおり
 参加費 各500円
 申し込み 氏名・参加希望コース(①～④)・連絡先(当日連絡のつく電話番号)・参加人数(グループで参加する場合)を、はがき・ファクス・Eメール・電話で伊勢まちづくり株式会社(〒516-0037岩淵1丁目7-17・伊勢商工会議所1階、FAX ☎1708、アドレスinfo@ise-machi.co.jp、☎080・3079・5287)へ
 ※グループで参加する場合は、代表者のみの申し込みで結構です。
 (参加人数を明記してください)

市民向け神宮案内

とき(コース)	内容	集合場所	定員
①2月15日(日)	外宮・月夜見宮案内	外宮前バス停横広場	各50人程度
②2月21日(土)	内宮案内	内宮・手治橋前	
③2月18日(休)	内宮案内	内宮・手治橋前	
④2月28日(日)	内宮案内	内宮・手治橋前	

※いずれも時間は、午前10時30分～正午です。

こちらの事業は、いせトピア「まなびのパスポート」スタンプの対象事業となります。



5月26日・27日
伊勢志摩サミット
開催に向けて③

サミット開催まであと86日(3月1日現在)
企画調整課 ☎0155567

2月1日に伊勢市情報発信センターを 立ち上げました

伊勢志摩サミットの取材を予定している国内外のメディア担当者に、サミットの情報だけでなく伊勢市の自然や歴史・店舗・食・観光などの情報を取材してもらうことで、国内外における伊勢市の知名度の向上を図ることを目的として、伊勢市情報発信センターを開



市長が記念大しめ縄を設置



メディア担当者にせんくう館を案内



情報発信センター内の様子

設しました。

オープニングセレモニーでは、市長あいさつと木道り披露が行われた後、記念大しめ縄が設置されました。また、式典後には、メディア担当者を外宮・内宮などに案内するメディアアツアが行われました。

伊勢志摩サミットの ロゴマークが決定しました

昨年12月28日、伊勢志摩サミットのロゴマークが決定しました。このロゴマークは、日の丸をイメージした赤い丸を中央に配置し、サミット参加予定の7カ国を7枚の桜の花びらで表したものと なっています。

※ロゴマークを使用する場合は、外務省への事前申請が必要です。詳しくは、外務省のホームページ(<http://www.mof.go.jp/mofaj/ki/ji/kawasetai/>)をご覧ください。



伊勢志摩サミットの
ロゴマーク

サミット開催前後には、市民の皆さんの安全確保のため、交通規制などが行われることがあります。ご理解ご協力をお願いします。

5月26日・27日
伊勢志摩サミット開催に向けて④
 サミット開催まであと55日(4月1日現在)
 企画調整課 (☎5567)



おもてなし会議

おもてなし会議でさまざまな取り組みを進めています

伊勢市では、伊勢志摩サミットを契機に、市民および事業者の「おもてなし」の心を育むとともに、伊勢を訪れる人たちを「おもてなし」の心を持って温かくお迎えすることにより、何度も訪れたくなる魅力あるまちとすることを目的に、昨年7月に「伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議」を設立し、さまざまな取り組みを進めています。この会議は、伊勢市、商工・観光団体、公共交通事業者などの代表者で構成されています。

これまで、グリーンアップ活動を実施したほか、外

「2016年ジュニア・サミット」の参加者が当市にもやって来ます

伊勢志摩サミットが開催されるのに合わせ、G7各国の若者が国際問題について話し合うジュニア・サミットが、4月22日(金)28日(木)に、桑名市を主会場として開催されます。

開催期間中、参加者が分散して三重ならではの体験・交流を行うこととなっており、伊勢市にもグループがやって来ます。



指差し会話補助シートのイメージ(右)とつり下げ旗のデザイン(左)

国人観光客向け指差し会話補助シートや、つり下げ旗の制作などについて協議を行い、準備を進めています。

三重県ボランティア連絡協議会が「クリーンアップ作戦&見守り・見回り活動」を実施

三重県ボランティア連絡協議会は、伊勢志摩サミットを目前に控え、次のとおり、清掃活動および不審物などの確認活動を行います。皆さんのご参加・ご協力をお願いします。

とき ①4月10日(日)・②5月8日(日)、午前8時30分～(1時間程度)【雨天中止】

ところ ①伊勢市駅・宇治山田駅周辺(集合場所:伊勢市駅前広場)、②内宮周辺(集合場所:宇治浦田観光案内所前【内宮B2駐車場横】)

問い合わせ先

事務局 (☎090・5614・5519)

泰道さん (☎090・4863・9341)

※清掃用具は、各自ご持参ください。(ごみ袋は準備します)

100日前イベントとしてクリーンアップ活動を実施しました

伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議では、2月14日(日)に、伊勢市駅・宇治山田駅周辺、五十鈴川駅周辺、二見浦駅周辺で、クリーンアップ活動を実施しました。

直前まで天候が心配されましたが、開始時間には雨もやみ、約960人が参加して清掃活動に汗を流しました。



クリーンアップ活動

サミット開催前後には、市民の皆さんの安全確保のため、交通規制などが行われることがあります。ご理解・ご協力をお願いします。



広報

いせ

2016
4/15号
No.187



5月26日・27日

伊勢志摩サミット開催に向けて ⑤

サミット開催まであと **41日**

(4月15日現在)

企画調整課 (☎21-5567 図21-5522)



クリーンアップ活動 & 花いっぱいおもてなし運動

伊勢志摩サミットの開催まで、残りわずかとなりました。国際メディアセンターが開設される県営サンアリーナ周辺をきれいにし、美しい花々でおもてなしの心をもって歓迎するため、次のとおり「クリーンアップ活動&花いっぱいおもてなし運動」を行います。

と き 5月7日(土)、9時～
(小雨決行、荒天の場合は5月8日(日)に延期)

駐車場 県営サンアリーナ・A駐車場

内 容 清掃活動、花植え

持 ち 物

- 清掃活動に参加する人…清掃用具(ゴミ袋は用意します)
- 花植えに参加する人…園芸用スコップ、手袋、長靴

※花の苗は4,000株を用意しています。このうち2,000株は、明野高等学校の生徒たちが育てたものです。

※伊勢志摩サミット伊勢おもてなし会議主催。



伊勢市駅前にサミットを歓迎する行灯

伊勢市駅前広場に設置されている行灯6基を、伊勢志摩サミットの参加国を歓迎する仕様に変更しました。

これらの行灯は、宇治山田高等学校・皇學館高等学校の高校生が撮影した伊勢志摩を象徴する写真と、日本を除く参加6カ国をイメージしたグラフィック部分とを組み合わせたデザインとなっており、伊勢和紙を使用して作られたものです。

第3回住民懇話会を開催

伊勢志摩サミット開催に伴って日常生活にどのような影響があるのかなど、皆さんが疑問に感じていることを少しでも解消していただけるよう、住民懇話会を開催します。

と き 4月29日(祝)、19時～

と ころ 生涯学習センターいせトピア・多目的ホール

※伊勢志摩サミット三重県民会議主催。



広報

いせ

伊勢市の情報をお届けします

2016
5/1号
No.188



📷 今月の写真

伊勢志摩サミット開催に向けて「おもてなし」

市内各地で伊勢志摩サミットの歓迎・PR活動が展開されています。伊勢市駅前広場では、伊勢市女性団体連絡協議会の皆さんによる「伊勢音頭のおもてなし」が3月5日頃から5月8日まで（計7回）行われています。





「出会いが欲しい」「結婚がしたい」あなたの“希望”を応援します！！

いせ出会い支援センター 2

伊勢志摩サミット開催に向けて⑥	6	5月は消費者月間です	16
平成 28 年度 当初予算	8	情報コーナー	42
平成 28 年度 伊勢市芸術祭	12	ほか	

時間の表記は、24時間表記(0時～24時)にしています。

🌐 <http://www.city.ise.mie.jp>  



5月26日・27日

伊勢志摩サミット開催に向けて ⑥

サミット開催まであと**25日** (5月1日現在)



(画像提供:国土交通省)

「和」を感じさせる演出をしたデザインとなっています。

え、木の丸柱で囲まれた通路など、「和」を感じさせる演出をしたデザインとなっています。

伊勢志摩サミット開催期間中、県営サンアリーナが報道関係者の取材拠点となる「国際メディアセンター」として利用されます。約5000人の報道関係者の利用が見込まれていることもあり、既存施設に加え、隣接地に補完施設の建設が進められています。補完施設の建物は、伊勢のまち並みの黒壁など、地元の伝統的なデザインに加え、木の丸柱で囲ま

国際メディアセンターの建設進む

三重県警からのお知らせ

伊勢志摩サミットに伴う検問・交通規制にご協力を

三重県警察 (☎059-222-0110)

伊勢志摩サミット開催に伴い、テロの未然防止や国内外要人および地域の安全確保のために、検問を行います。検問では、行き先を尋ねたり、持ち物や車のトランクの中などを確認させていただいたりすることがあります。

また、5月25日(休)～28日(出)に、各国首脳移動に伴い、高速道路や伊勢志摩地域の道路などで交通規制を実施します。混雑緩和のため、以下のことにご理解・ご協力をお願いします。

- 公共交通機関の利用
- マイカー利用の自粛
- 事業用車両の運行調整



※サミットに関連するさまざまな情報を、三重県警察のホームページ (㊟ <https://www.police.pref.mie.jp>) でご覧いただけます。

高速道路の通行止め情報をツイッターで提供

公益財団法人日本道路交通情報センターと連携し、サミット開催に伴う高速道路の通行止め情報を、ツイッターで提供します。

次のアカウントをフォローすることにより、情報を受信することができます。

- アカウント名 **サミット高速道路交通情報 (JARTIC)**
- アカウント **@summit_jartic**

伊勢志摩サミット開催に際し、国内外からたくさんの方々が伊勢市を訪れます。伊勢市を訪れる人々たちを「おもてなしの心」でお迎えするため、伊勢市駅・宇治山田駅・五十鈴川駅に、外国語による交通や観光などの案内を行うインフォメーションを設置します。インフォメーションには、通訳ボランティアを配置します。

インフォメーションが設置されます

子どもふるさとサミットが開催されます

学校教育課 (☎22-7881 ㊟23-8641)

伊勢志摩サミットを契機に県内の小・中学生が集い、郷土に関する学習や国際理解に関する学習の成果を発表し、意見交換を行う「子どもふるさとサミット」が、次のとおり三重県教育委員会の主催により開催されます。



伊勢市からは、郷土学習の発表として、明倫小学校と豊浜中学校の代表者が参加します。また、伝統芸能の発表として、宮後子供木遣保存会の皆さんが木遣り唄を披露します。

- と き 5月14日出、10時～16時
- と ころ 生涯学習センターいせトピア



広報

いせ

2016
5/15号
No.189



5月26日・27日

伊勢志摩サミット開催に向けて ⑦

サミット開催まであと **11** 日

(5月15日現在)

企画調整課 (☎21-5567 ㊟21-5522)



いよいよ

伊勢志摩サミットが開催



今月26日(木)・27日(金)に伊勢志摩サミットが開催されます。サミット開催に向けて、伊勢市には国内外から多くの人々が来勢されます。世界に伊勢市の魅力を伝える絶好の機会になりますので、「おもてなしの心」を持って、「伊勢にまた来たい」と思ってもらえるよう、温かくお迎えしましょう。

おもてなしとは、心から歓迎する気持ちを込めて、来訪した人に対して接することです。



市役所本館にPRパネルを展示中!

例えば...



ごみやたばこの
ポイ捨てはしない



自転車は決められたところ
に駐輪する



など

日常のささいなことでも立派なおもてなしになりますので、皆さんも実践してみてください。サミットを契機に伊勢市のおもてなしを向上させましょう。



伊勢志摩サミット開催に向けて



1975年の第1回サミット(フランス)の様子

1975年の第1回サミット開催後、世界経済の諸問題だけでなく、さまざまな課題に取り組んできました。議論されるテーマには、その時々々の国際情勢が反映されています。

サミットの歴史



過去5年の開催国と主な議題

2013年

イギリス ロック・アーン

Lough Erne / U.K.



シリア情勢の不安定化
 人道支援、地域・政治情勢
 その他にも
 ・テロとの闘い
 ・税・マネーロンダリング など

2011年

フランス ドーヴィル

Deauville / France



東日本大震災
 復興に向けた日本との連携
 その他にも
 ・世界経済・貿易
 ・原子力安全、気候変動 など

2014年

ベルギー ブリュッセル

Brussels / Belgium



ウクライナ情勢の不安定化
 支援の重要性、外交政策
 その他にも
 ・東アジア情勢
 ・世界経済 など

2012年

アメリカ キャンプ・デービッド

Camp David / U.S.



欧州債務危機
 危機への対処、財政健全化
 その他にも
 ・エネルギー問題
 ・食料安全保障 など

2015年

ドイツ エルマウ

Ermau / Germany



戦後 70 年、ランプイエ
 サミットから 40 年
 G7 の価値観の共有
 その他にも
 ・ウクライナ情勢
 ・テロとの闘い など

年代別に見る主な議題

- 1970年代 石油危機以後の世界経済の回復
- 1980年代 多様化する経済問題、東西政治対立
- 1990年代 東西冷戦構造の終焉、グローバル化
- 2000年代 世界経済、気候変動、アフリカ開発、テロ

これまで日本で開催されたサミット

そして今年は
『伊勢志摩サミット』



2008年
 北海道洞爺湖
 サミット

2000年
 九州・沖縄
 サミット

1993年
 東京サミット

1986年
 東京サミット

1979年
 東京サミット

What is the SUMMIT?

サミットを知ろう!

サミットとは

サミット（主要国首脳会議）とは、日本・イタリア・カナダ・フランス・アメリカ・イギリス・ドイツ・ロシア・EU（欧州連合）の首脳

が参加して毎年開催される国際会議です。ウクライナ情勢を受けてロシアが参加資格を停止され、2014年以降は7カ国（G7）とEUの首脳による会議となっています。



昨年の第41回サミット（ドイツ）の様子

伊勢志摩サミットの参加国と首脳を紹介

（年齢は2016年5月現在。参加回数は過去のサミットへの参加回数）



議長
日本
首都：東京
安倍 晋三 首相
61歳 4回参加



アメリカ
首都：ワシントンD.C.
バラック・オバマ 大統領
54歳 7回参加



フランス
首都：パリ
フランソワ・オランド 大統領
61歳 4回参加



カナダ
首都：オタワ
ジャスティン・トルドー 首相
44歳 初参加



イタリア
首都：ローマ
マッテオ・レンツィ 首相
41歳 2回参加



EU（欧州連合）
加盟国：28カ国
ジャン＝クロード・ユンカー 欧州理事会委員長
61歳 1回参加



EU（欧州連合）
加盟国：28カ国
ドナルド・トゥスク 欧州理事会議長
59歳 1回参加



ドイツ
首都：ベルリン
アンゲラ・メルケル 首相
61歳 10回参加



イギリス
首都：ロンドン
デービッド・キャメロン 首相
49歳 6回参加

伊勢志摩サミット開催への
ご支援とご協力、ありがとうございました

サミット開催 当日のおもてなし



5月26日

各国首脳の配偶者をおもてなし
三十七町真珠島で、「伊勢っ子」などが各国首脳の配偶者などと一緒に伊勢自領を鑑り、おもてなしをしました。

※「伊勢っ子」とは、伊勢に訪れた観光客をお出迎えする市内の小学生を中心としたボランティアスタッフです。



5月26日

講師：外務省ローレンス

植樹行事に市内小学生などが参加
各国首脳による伊勢神宮での植樹行事で、市内外の小学生がお手伝いしました。



5月19日

指差し会話シートの作成
外国人との会話を補助する「指差し会話シート」を作成し、講習会を実施しました。



5月14日

子どもふるさとサミットを開催
市内の小・中学生を対象に、郷土への愛着と誇りを持ち、異なる文化・伝統を持つ人々と共生する能力を育むために開催しました。「郷土・国際理解・環境」がテーマでした。

5月7日



花いっぱいおもてなし運動の実施
来訪者を美しい花々でお出迎えするため、朝熊山麓公園花の広場で植栽を行いました。



各国首脳の伊勢神宮のご訪問をはじめ、伊勢の地でもさまざまな歓迎行事や各国メディアの取材が行われ、本市が誇る「おもてなしの心」は、お越しいただいた皆さまの心にしつかりと伝わり、伊勢市の名は深く心に刻まれたことと思います。また、今回のサミットは、子どもたちも世界に目を向ける素晴らしい機会となり、きつと世界を身近に感じることができたと思えます。

こうしたサミットで得られたさまざまな資産を大切に引き継ぎ、来年以降もお伊勢さん菓子博2017（第27回全国菓子大博覧会「三重」）など大きな行事が続き、引き続き市民の皆さまのご支援とご協力をいただき、本市の活性化につなげてまいりたいと考えています。

伊勢市長 鈴木健一



各国首脳をお出迎えする様子

サミットが終わって



機運を高める ～おもてなしの準備など～



5月7日

クリーンアップ活動の実施

来訪者を気持ちよくお出迎えするため、朝熊山麓公園周辺に約 650 人が集まり、清掃活動を実施しました。



5月13日

花文字の設置

伊勢二見鳥羽ラインののり面に、花で「Welcome to ISE」の文字（縦9m×横25m）を描き、来訪者をお出迎えしました。



4月22日～5月27日

サミット給食の実施

サミット参加国にちなんだメニューを、市立小・中学校の給食の献立に取り入れました。外務省主催のプレスツアーでは、五十鈴中学校が取材されました。



1月20日

保育園で国旗作り

二見浦保育園、五峰保育園、高城保育園の園児らが、サミット参加国の国旗を作成しました。



5月12日

市立小・中学生への啓発グッズの配布

世界・国内へのアピール



5月19日～21日

県外でのアピール

横浜市・日吉東急アベニューで「お伊勢さんフェア」を開催し、物産などをPRしました。



4月18日・20日

イギリス（ロンドン）でのアピール



2月1日

東京と伊勢に

伊勢市情報発信センターを開設
伊勢志摩サミットを取材予定の国内外のメディア担当者に、伊勢の魅力や伝え、情報を発信していただき、特に海外での市の知名度を向上させることを目的に開設しました。



4月25日

ジュニア・サミット in 三重

における伊勢市の視察
サミットに参加する各国の代表（高校生）が伊勢市を視察しました。



伊勢志摩サミット開催への ご支援とご協力、ありがとうございました

伊勢志摩サミットが無事に閉幕しました。市では、市民の皆さんをはじめ、三重県や各関係団体などと一緒になって、伊勢志摩サミット開催を盛り上げるさまざまな取り組みを行ってまいりました。その取り組みをいくつか紹介します。





地域の魅力をもっと広めたい!
～サミット後のまちづくりに向けて～



行灯デザインのお披露目の様子です。伊勢和紙に印刷され、温かい感じに仕上げてもらいました。

市長 実際、花いっぱいおもてなし運動の話が来たときは、どう思いましたか?
高畑 各国の首脳が伊勢志摩に集まること自体がすごいことなので、その関連イベントに携われて、とてもうれしく思いました。

市長 行灯の写真を描っていただいたお二人はどうでしたか?実際に写真を撮ってみて、伊勢和紙に刷り上がった行灯が伊勢市駅前広場に飾られた時はどんな気持ちでしたか?

中川 私の写真はイタリア坂中 私は宇治橋に親子の影が映っている写真を撮りました。写真を選んでもらうと意識して撮ったものではなく、ただ自分が好きだなと思った瞬間を本当に感覚だけで撮ったものなので、カナダの行灯の写真に選ばれた時は、自分のことを認めてもらえた気がして、すごくうれしかったです。

伊勢神宮で、木漏れ日の中の鳥居を撮らせていただきました。



中川さん

の行灯に使っていただいたのですが、これという口ケーションを探して一日歩き回って撮影したものだったので、多くの人に見てもらえる機会ができて良かったです。



伊勢えびの形に見えるよう、試行錯誤を繰り返したそうです。

市長 サミットが開催される前、安倍首相夫人を外宮周辺へ案内させてもらった時に、行灯を見ていただいたら、すごく喜んでくれて、フェイスブックで紹介してくれましたよ。あと、イギリスの行灯の写真も、イギリスでの観光PRの時に持っていったらすごく喜んでくれました。

中川 うれしいですね。ありがとうございます。

市長 今回のサミットに関わって、良かったことはありますか?

橋本 はい。カウントダウンボードや、わらで編んだ伊勢えびを伊勢工業高校で作りました。

市長 それは皆さん、良い体験になりましたね。そもそも、サミットが伊勢志摩地域で開催されることが決まった時に、若い人たちが海外に興味を持ちたり、人生の糧になったりなど、いろんな刺激を受けてくれたら、という思いがありました。こうやって、それぞれの活動や取り組みをきっかけに、まちづくりに携わってもらえたことが本当によろしいです。

作りましたが、普段関わりのない学科の生徒たちともサミット開催のために一緒に頑張って、学校全体で一つのものを作るといった経験ができて良かったです。

市長 普段、他の学科と連携して何かをするっていうのは少ないんですが?

橋本 今までではなかったですね。他の学科が何をしているか、お互いこの制作を通じて分かったことが多くあったと思います。

皇學館高等学校(2年) 宇治山田高等学校(2年) 明野高等学校(3年) 伊勢工業高等学校(3年)
 坂中 奈波さん 中川 和さん 高畑 未喜さん 橋本 倫瑠さん



市長
鈴木 健一

伊勢志摩サミット閉幕

特集
市長対談

地元の魅力をもっと広めたい!

花いっぱいおもてなし運動



カウントダウンボード



ウェルカム行灯

～サミット後のまちづくりに向けて～

5月26日・27日、伊勢志摩サミットが開催されました。今回は、サミット開催を盛り上げるために活動していただいた高校生の皆さんに、それぞれ取り組んできたことと、今後の関わりについてお聞きしました。

驚きと
うれしさを実感

市長 伊勢志摩サミットが無事に閉幕しましたが、サミット開催を迎えるに当たって皆さんには今いろいろな携わっていただきましたね。明野高校の皆さんには花いっぱいおもてなし運動に使う花の苗の育成や花植え、宇治山田高校と皇學館高校の写真部の皆さんには行灯の制作、伊勢工業高校の皆さんにはカウントダウンボードなどの制作をしていただきました。皆さん、サミットが開催されてどう感じましたか？

花の苗は1年生～3年生の生徒と先生のみんなで育てました。



高畑さん



地元の魅力をもっと広めたい!
~サミット後のまちづくりに向けて~

経験をまちづくりに
生かして

すごく良かったと、お褒めの言葉をいただきました。皆さんには制作であったり、おもてなしの活動であったり、それぞれ一生懸命に取り組んでいただきました。本当にありがとうございました。

市長 サミットの開催を機会に、興味を持ったことや、自分の中で変化したことはありますか? また今後、海外の人にアピールしたいと思ったことはありますか?

中川 海の幸などおいしい食べ物がいっぱいあるので、海外の人にも伊勢志摩の食の魅力を知ってもらいたいですね。

坂中 私は今までよりも、もっと地元を好きになり、伊勢志摩のことを、さらに大切に思う気持ちが大きくなりました。また、各国の

首脳が集まるというところで全国から警察の人が来て、すごい警備でしたが、何事もなく終えることができて本当に感謝しています。

市長 高畑さん、橋本さんはどうですか?

高畑 そうですね。いろんな国を回ってみたいですね。でも、今は日本の文化をもっと勉強してから、海外に出たときに日本の文化や伝統などを発信できたらいいなと思っています。

橋本 今、学校の建築研究同好会で、河崎の空き家の利用方法というものを提案しています。その中で歴史を調べていると、伊勢に住んでいるのに全然知らないことがたくさん出てきます。こういった地域の歴史だったり、



橋本さん

建築家になるのが夢なので、自分の目で海外の遺跡などを見て回ってみたいです。

昔は茶道が栄えていたみたいなので、伊勢のお茶の文化だったり、伊勢神宮以外のことについても、外国の人にもっと知ってもらおう機会があったらいいのになと思います。私は茶道部にも入っていますので、お茶会など聞いてみたいです。

市長 海外からの観光客の皆さんにも単に見学だけではなく、お茶をたてるなどの体験ができる、喜んでもらえそうですね。橋本さんがお茶会をして、高畑さんと坂中さんが写真撮影を撮りにいくとか、高校を超えていろいろ連携するのも面白そうですね。

高畑 すてきですね、そんな取り組みを一緒にできたら楽しいですね。

市長 サミット開催を機会に、伊勢志摩の知名度は海

外でも高まったと思います。しかし、まだまだこれから近隣市町と連携して、伊勢志摩地域の魅力を発信していくことが私たちの役割だと感じています。

伊勢志摩サミットは終わりましたが、今後も皆さんには国際社会に目を向けていってほしいと思います。伊勢のまちづくりも一緒に盛り上げていってもらいたいと思います。これからも皆さんの活躍を期待しています。

本日は、ありがとうございました。



夜の行灯も見ましたが、隠れていて湧らしい気持ちになりました。



坂中さん

工夫と努力を重ねた制作期間

市長 サミット開催を盛り上げるため、伊勢の魅力を発信するため、来訪者をもてなすためなど、それぞれ制作で工夫したことや苦労したことがあれば教えてください。

中川 写真を撮影する時、特に難しかったのはヒントを合わせることでした。伊勢神宮は木がたくさんある場所なので、全体にピン트가なかなか合わなくて、それを合わせるのが大変でした。

坂中 はい。写真は額縁に入れるくらいなので、こういうアーティストチックな作品になったのは初めてです。写真自体も高校に入ってから始めたので、今回このような行灯にしていただけで本当にありがたかったです。

市長 これからも頑張っ、すてきな写真を撮り続けてもらえたらと思います。では、高畑さんはいかがでしたか？

高畑 みんなで種まきから始めて、芽が出てくるのを待っていたんですが、ガラス温室という暖房機が急に壊れてしまっ、温度管理がうまくいかず、芽がなかなか出てこなくて、何回も何回も種まきをしました。その中で、2000苗育てたことが苦労したことですね。

市長 種まきは、いつぐらいつて良かったんですか？

高畑 種をまいたのが、自分たちが2年生の1月下旬でした。



市役所本館で、カウントダウンボードの除幕式を行いました。

橋本 私たちは伊勢をアピールするカウントダウンボードにするため、何をやるべきかが一番悩みました。河崎の蔵の模型と、わらで編んだ伊勢えびは並行して作業しましたが、どんな材料を使ったら良くなるか、どんな編み方したら伊勢えびに見えるかなど、改良に改良を重ねて作っていったんです。すごく大変でしたが、2つとも飾ってもらって良かったです。

市長 先日、安倍首相にサミットの無事開催のお礼をお伝えに伺ったところ、地元の方々の応援が、



イタリアとカナダの行灯デザインです。



ペチュニアやマリゴールドなど色とりどりの花で、扇屋や夫婦岩、「ISE」の文字を表現してもらいました。

市長 だいぶ前から準備を始めたんですね。本当に丹精込めて育ててもらって、ありがとうございます。

伊勢市役所 情報戦略局企画調整課

伊勢市岩渕1丁目7番 29 号

TEL 0596-21-5510

FAX 0596-21-5522

E-mail kikaku-cyousei@city.ise.mie.jp

HP <http://www.city.ise.mie.jp>

